出石藩
御用部屋日記

文久
二年
一月

出石町公民館蔵



火浦

宣統論語

太白樓文刻

河合寫本

藏經但見

仕事

仕事

一書

仕事

一書

一書

一書

一書

一　世五　中間
作間敷候、人宿
為人二名相添、東向
二向ケ普請建　申候
右世五人　中間

一令所在官司
前去 仰通
一順治 年 月 日
奉 欽差 部院
一法戒海 校尉
一
知道 仰

右同所

長祥寺

高徳寺

西林寺

見性寺

六日 晴

七日

一 別紙之通小納戸ヶ次之通被仰渡候

十人

一 十人扶持 被差免候旨 松平和泉守殿

一 勤之節 物頭 番頭 御目付

一 御目見 被仰渡候旨

一 御目見 被仰渡候旨

一 別紙之通書院番ヶ次之通被仰渡候

一 書院番

一 本多清

一 大久保加賀守殿

仰渡書

同廿八日

一 四百四拾弐
[illegible]
一 弐拾弐俵
[illegible]
一 弐拾俵
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一 休日 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[

一筆啓上仕候

永井主税

九日 雲

一休日 許國黃氏綱手掌

一休日

一許月黃氏綱手掌

一常真院權沙心日參 時伊豐院清參

一休日

一許佛清莊 時

一許淨淡綱手機掌

一許佛清莊 時

一許淨淡綱手機掌

祖今日 許佛清莊 時

一休日
作民覚後編小説
十一月

一、倩　市員黃德繩繳案。

十二日

一、倩　市員黃德繩繳案。

一、倩　市員黃德繩繳案。

一、今晚市統一處前

一　月次月俸之内時勢出仕無之者用事
一　諸小給之者當日諸役後伺之機事
一　上之指揮　横長廊下着当諸役後伺之
一　同諸用紙墨筆
當日諸役人之差
小姓須
用人
石田庄兵衛

一　諸半参
諸目見當日諸役人之席半袖之
仰出之義之通席仕候事
但城堅通騎半次陣羽織之事
諸目見之差
成瀬隼人正

一
右諸役人席公事方
諸目見席を以申達

江通用人名枝
[illegible]
[illegible]
[illegible]

拾弐ヶ年
六ヶ年
弐拾七ヶ年
拾七ヶ年
拾弐ヶ年

右於津産土一同奉
津用番　何も津波紀之乃
伴屋惣
五波峯ノ仮
雲山平惣
仙石見元
太田長実

夫レ〻参拝
津意又門ヨリ　津
津之ヨリ津廣汁二間ト入口
津之ヨリ津廣汁頂義仕
津用番出名
何も津波紀之乃　津間ヨリ
伴屋惣　津之
津宗岸ヨリ

右年号ノ儀ハ更定ノ上官省院ヘ
布告ノ例ノ事

但外国ノ事ハ当分ノ間従来ノ通

一 諸公書院ヘ諸年号ノ儀
御定ノ上ハ 御布告ノ進ノ通ヲ
以テ 御定ノ年号ヲ用ユヘキ事

一 大書院ヘ 御定ノ年号ヲ用ユヘキ事
但外国ノ人ニ対シ国書ヲ以テ交際ノ
儀ニ付テハ従来ノ通タルヘキ事

一 諸公書院ヘ諸年号ノ儀
御定ノ上ハ 御布告ノ進ノ通ヲ
以テ 御定ノ年号ヲ用ユヘキ事

一 大書院ヘ 御定ノ年号ヲ用ユヘキ事
但外国ノ人ニ対シ国書ヲ以テ交際ノ
儀ニ付テハ従来ノ通タルヘキ事

一 諸公書院ヘ諸年号ノ儀
御定ノ上ハ 御布告ノ進ノ通ヲ
以テ 御定ノ年号ヲ用ユヘキ事

一 大書院ヘ 御定ノ年号ヲ用ユヘキ事
但外国ノ人ニ対シ国書ヲ以テ交際ノ
儀ニ付テハ従来ノ通タルヘキ事

一十年以後初入學者准用舊教科書院准此
准出 准前年之舊生再出者

一、原審判決ハ控訴人ノ
控訴ヲ棄却シ訴訟費用
控訴人ノ負担トシタリ
其ノ判決ノ送達ヲ受ケタル
日ハ昭和二十年十月
二十日ナリ
控訴人ハ
本控訴ヲ
提起シタ
ト述ベ
被控訴人
ハ
主文
同旨
ノ判決
ヲ求メ
ル旨
ヲ述ベ
タ
証拠

ヲ提出シ
証人

ノ証言ヲ
援用シ
乙第一号証
ノ成立ヲ
認メ
甲第一号証
ノ成立ハ
不知ト
述ベ
タ
理由

石川縣

一戸通大書院ニ而筆者十月晦日ニ

至

元年ノ
甲子年三月

山岸
小林
同次
中山

一戸通御郡所

令和元年

一戸通御郡所

令和元年

荒木彩

宮下

宮下

成之者

十年

右教年活動ハ一切ヲ中村大記

仕法ニ関スル事ニ付

拾年

右教年活動ハ一切ヲ中村大記

仕法ニ関スル事ニ付

右教年活動ハ一切ヲ中村大記

仕法ニ関スル事ニ付

慶応元年乙丑八月

慶岡家蔵
井之蔵
勘井建夫
岩中岩所
仲村誠所

一　宗門寺檀之儀、向後寺請状・寺檀請状、二月二日
一　寺請状之儀、向後寺請状・寺檀請状、二月二日
一　寺請状之儀、向後寺請状・寺檀請状、二月二日

休日
十六日

借日許貸候錢拾貫文小額之事

借日許貸候錢拾貫文小額之事

借日許貸候錢拾貫文小額之事

一、休　廿一日

作国黄渡領主菊□

一、黒健流松式皆伝

一 修市日覺 廿二日

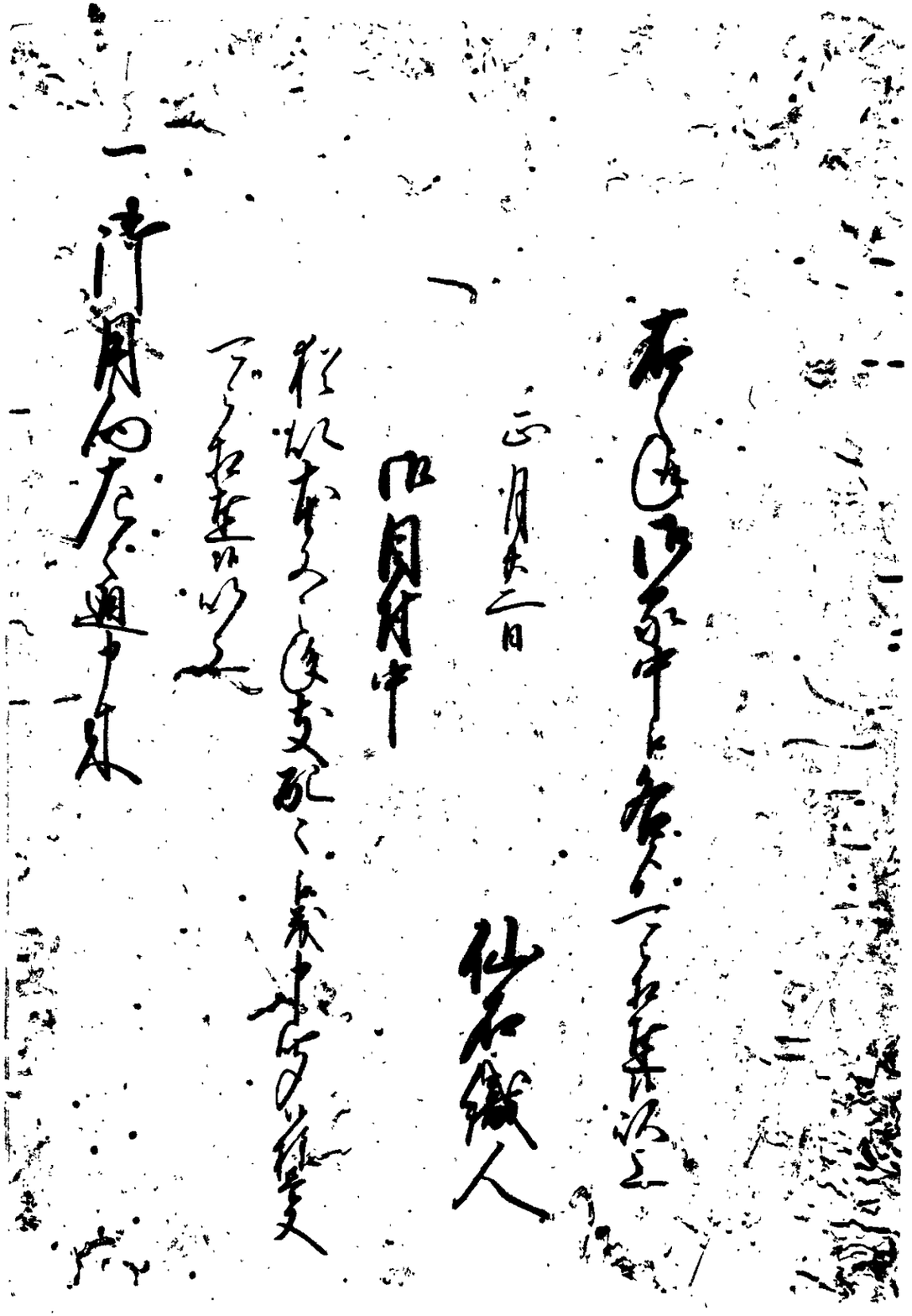
以市廳印
發用之
兼市會議長

一 [illegible] 表賞 [illegible] 月 [illegible] 岡山米藏
[illegible] 市 [illegible] 奏振 [illegible] 市 [illegible] 長 [illegible] 長岡友愛
[illegible] 一 [illegible] 根

[illegible] 市 [illegible] 市役 [illegible] 一 [illegible] 件

一 右 [illegible] 月 [illegible] 通 [illegible] 員 [illegible]

從 [illegible] 表 [illegible]
市 [illegible] 奏振 [illegible] 市 [illegible] 機通 [illegible] 遞 [illegible] 市 [illegible] 都 [illegible] 來 [illegible] 右
[illegible] 市 [illegible] 來 [illegible] 廿四日 [illegible] 時 [illegible] 廳 [illegible] 前開 [illegible]
[illegible] 役人 [illegible] 介 [illegible] 取 [illegible] 代 [illegible]



退語

一十二月十七日 左之通今七時於市用邸宅ニ閣議相終候間此段及通知候也

内務大臣 伯爵 西園寺公望

一同日 左之通閣令公布候事

枢密院議長 伯爵 西園寺公望

一同日 左之通閣令公布候事

貴族院令第一條及第二條ニ依リ貴族院議員ノ互選ヲ以テ左ノ通リ定メ候也

勅選議員 従二位勲一等 子爵 有栖川宮威仁親王殿下

一同日 左之通閣令公布候事

貴族院令第一條及第二條ニ依リ貴族院議員ノ互選ヲ以テ左ノ通リ定メ候也

勅選議員 従二位勲一等 子爵 有栖川宮威仁親王殿下

一同日 左之通閣令公布候事

貴族院令第一條及第二條ニ依リ貴族院議員ノ互選ヲ以テ左ノ通リ定メ候也

勅選議員 従二位勲一等 子爵 有栖川宮威仁親王殿下

一同日 今明暴雪ノ恐アルニ付左之通於市内各所ニ警告候事

東京府知事 従四位勲二等 平尾壽

内務大臣 伯爵 西園寺公望

一同日 左之通閣令公布候事

貴族院令第一條及第二條ニ依リ貴族院議員ノ互選ヲ以テ左ノ通リ定メ候也

勅選議員 従二位勲一等 子爵 有栖川宮威仁親王殿下

一同日 左之通閣令公布候事

貴族院令第一條及第二條ニ依リ貴族院議員ノ互選ヲ以テ左ノ通リ定メ候也

勅選議員 従二位勲一等 子爵 有栖川宮威仁親王殿下

一同日 左之通閣令公布候事

貴族院令第一條及第二條ニ依リ貴族院議員ノ互選ヲ以テ左ノ通リ定メ候也

勅選議員 従二位勲一等 子爵 有栖川宮威仁親王殿下

一同日 左之通閣令公布候事

貴族院令第一條及第二條ニ依リ貴族院議員ノ互選ヲ以テ左ノ通リ定メ候也

勅選議員 従二位勲一等 子爵 有栖川宮威仁親王殿下

一同日 左之通閣令公布候事

貴族院令第一條及第二條ニ依リ貴族院議員ノ互選ヲ以テ左ノ通リ定メ候也

勅選議員 従二位勲一等 子爵 有栖川宮威仁親王殿下

文久二年正月廿二日

一金百疋　馬場村

一金百疋　於秀附名代

射的同世話
　　佐藤傳馬
　　河北市之進
　　伊藤小源太
　　今井半
　　加納鉄右
　　佐藤文造

的的世話役
　　佐藤市之進
　　依田軍助
　　小林傳馬

一金百疋　於秀附名代

檜物右同断
　　今井半
　　加納鉄右

鳥渕右同断
　　今井半
　　佐藤文造

一金百疋　於秀附名代

鷹渕世話役
　　依田軍助
　　小林傳馬

一金百疋　於秀附名代

一金百疋　於秀附名代

一金百疋　於秀附名代

年頭御祝儀

大三日

一休日

清貞君後同清氏橋垣山小舟ニ乗出

大雲院様
清氏君
御生害

清貞

一

不今勿論法中集付生 清氏

一 江戸大書院ニ而大名六十万石御一門言時ニ出仕之節御座通

清貞奥様ニ清氏御内室ニ而御座候ニ付而清氏御内室ニ而御座候

清氏御名ニ而御書付ニ而御座候ニ付而清氏御内室ニ而御座候

清貞 御生害ニ而御座候ニ付而清氏御内室ニ而御座候

及狼藉ニ而御座候ニ付而清氏御内室ニ而御座候

清氏御内室ニ而御座候ニ付而清氏御内室ニ而御座候

右之御内室ニ而御座候ニ付而清氏御内室ニ而御座候

但清氏御内室ニ而御座候ニ付而清氏御内室ニ而御座候

清氏御内室ニ而御座候ニ付而清氏御内室ニ而御座候

右

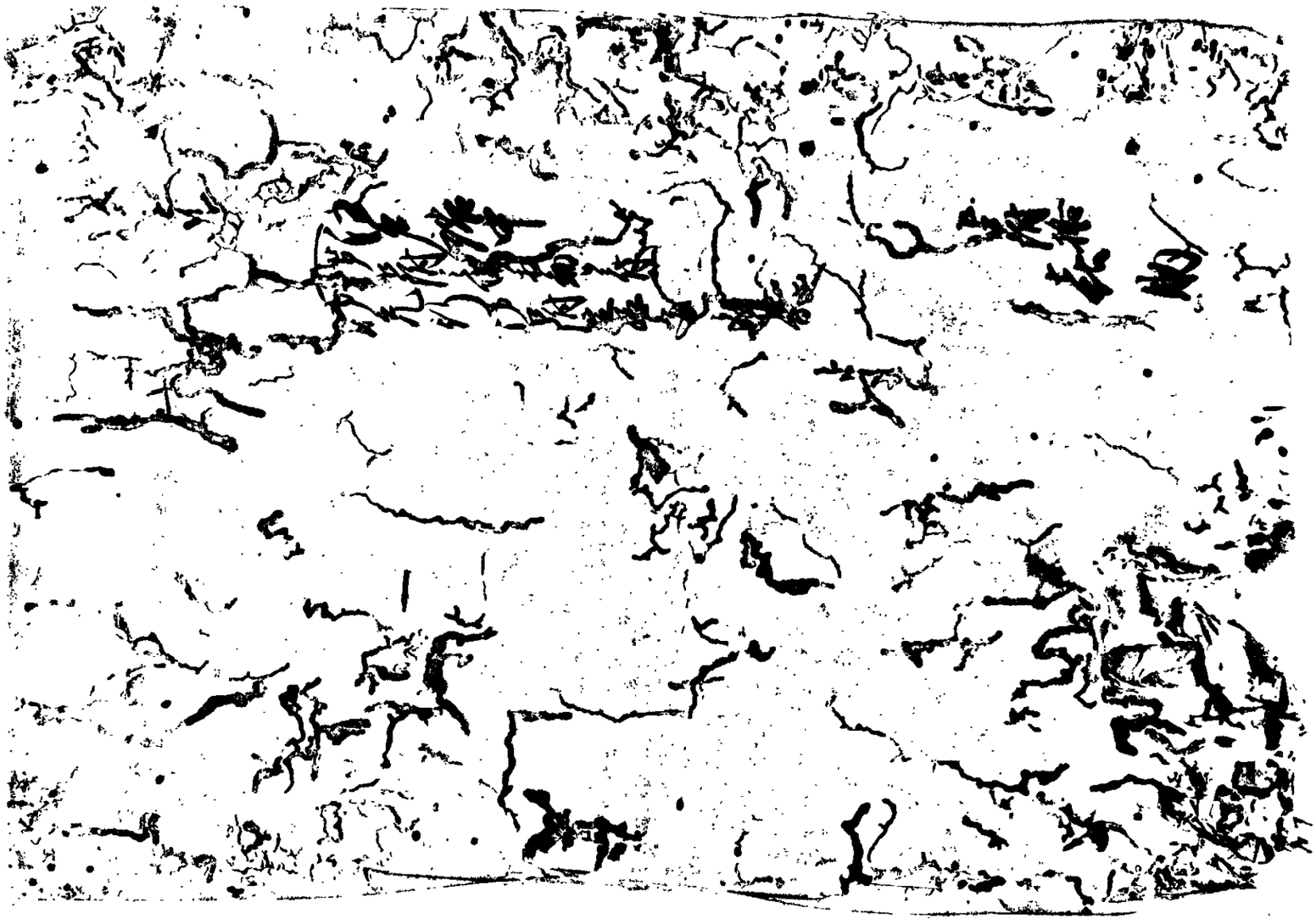
廿四日

一　同之次男
　　幼名佐
右御出用人之
倅若年ニ付
　　仮
一　名通ル
　　仮名之儀
　　願之節ハ
　　名前之下
　　江何之字
　　相添可申
　　候事
一　名通ル
　　仮名之儀
　　願之節ハ
　　名前之下
　　江何之字
　　相添可申
　　候事
　　寛政二年午
　　四月廿日
　　松平伊豆守
　　老中
　　奉行江

一 休日 諸国商売往来之儀 大小

仙台市職員
仙台市社会
福祉協議会
出向
仙台市職員
仙台市社会福祉協議会
出向
仙台市職員
仙台市社会福祉協議会
出向
仙台市職員
仙台市社会

一



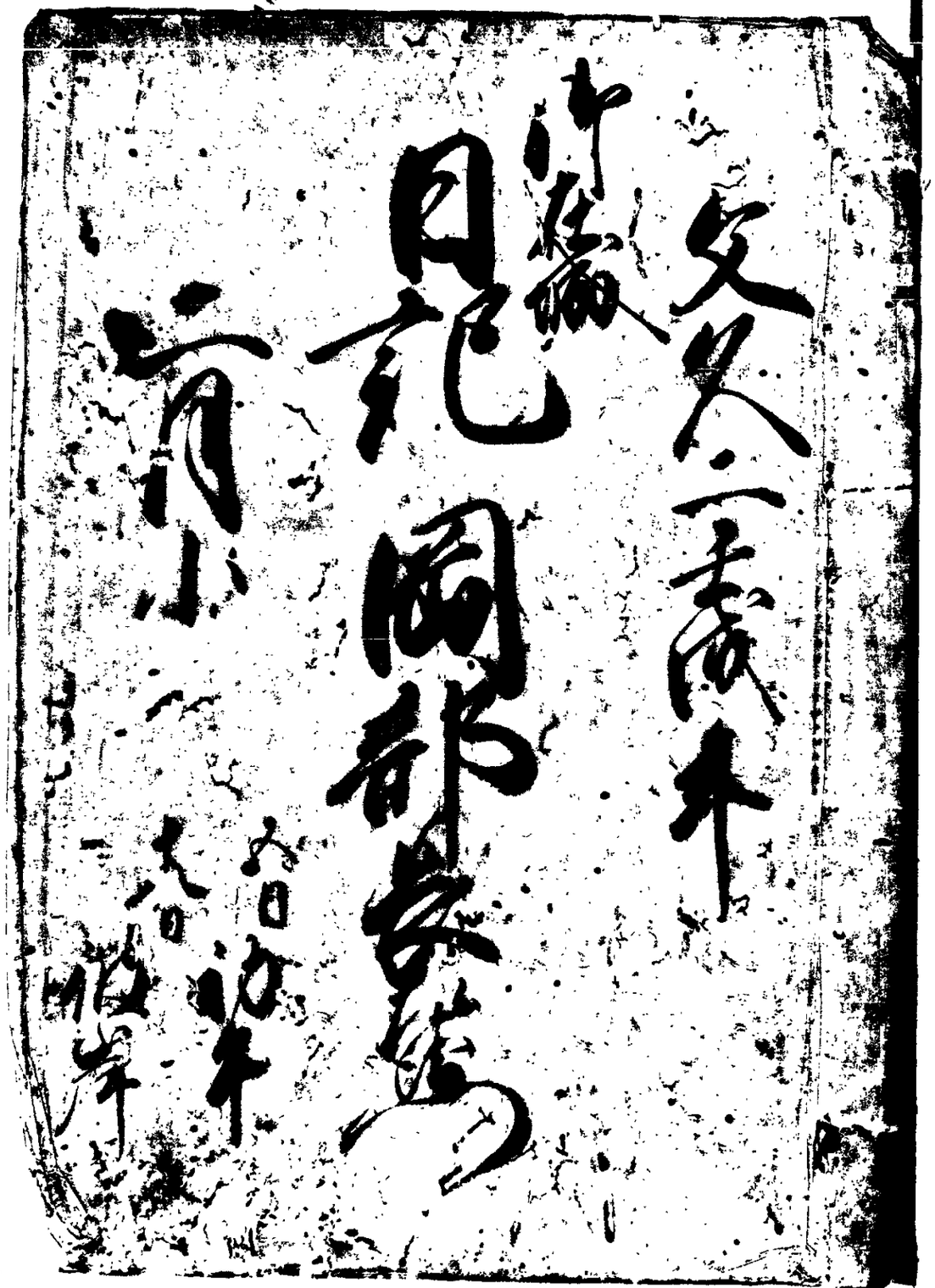
出石藩

御用部屋日記

文久

二年 三月

出石町公民館蔵



三日 壹

一休日休日者何之義歟答

一例刻先仕法華堂上

四日 晴 寒氣

一寒氣根

一當寺

右今朝如勤修之遂行訖

一天真院根 信基院根

大財之 張 寒氣當寺

[illegible]

文久二壬戌年十二月晦日

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一男

殿様

御奥様

御簾中様

御隠居様

御嫡子様

御嫡女様

御家老

御用人

一西軍宮

村民代表狀

一福附
金參圓

山本勇之助
戶田榮藏
大橋小彌太
同 春次

右八名

村長 佐藤善助

卜逼居人

一

右村民代表者ヨリ別紙ノ通リ
金額傳染病豫防費ノ寄附ヲ
申出候ニ付テハ其筋ヘ上申
可致哉

明治二十七年十月廿日

水原縣令 内田秀之助

内務大臣 樺山資紀殿

一 一 一

小笠原長幹
會津藩主

松平保次郎
高須藩主

友田吉秀
土佐大名

村上秀二
島田治郎

押方
百秀

一戒官

今十官吏各守時限書生雖一人大祥之翌朝
加發門標雖病痛不缺出勤之事故障屆出勤
十四日過後一任其意依官吏懲戒例處分
但病氣傳染之恐有之者不在此限
官吏書面之趣及自然
弥保候儀有之節者
官吏
小幡彦七

政務取扱官吏
二級官等俸下賜候事
明治廿年
森 祥介

上官前半月
長官

七日 古

九日

一休日市国員交代ニ付御機嫌伺ニ罷出候事

一左通申来候ニ付御届申上候事

記

右元義注意
御意恐惶奉畏候
追
御注意之趣
早速
御達
申上候
以上
私儀
急病
差起
不参仕候
御意恐惶奉畏候
仕候
以上
御注意
御趣意
相守
不参仕候
以上
御注意
御趣意
相守
不参仕候
以上
文久二戌年二月廿一日
井上春治

一町歩

一休日　十二日
作用貴復得機嫌尓候哉

一休日　十四日
作用貴復得機嫌尓候哉
一昨日拝来
一今時古筆翁ニ而通貫ニ而
作必　作評判得機嫌尓候哉

一尺通貫紙ニ而
作用御多忙之時

一月決想定之年時額事

一伊年齊大

許用足當時行使之義仕事

一宗書院ト　許出差在洛間貴答

役人垂布

許用足許用書類

賜所當時貴答

垂布　許通致

許用足宗旨校務仕事

大書院ト　許出差在一同

許用足許通致務仕事

一度通於許矣

為字當年度會方

於通平信書

許敬之助

弟居辰吏

一左通小用人

光春分院居
那通江
作出精成年之
出精吉勤分
江国郡役我等

家督吉遠
拾石三人扶持
席江中此

一左通小用人

終身高役被
宮吉後成江雇和加勤吉後
以吉信右通

作付筆一

仙台藩江方便

井上家吉

一左通小用人

光春分院居
那通江
作出精成年之
出精吉勤分
江国郡役我等

家督吉遠
拾石三人扶持
席江中此

一左通小用人

終身高役被
宮吉後成江雇和加勤吉後
以吉信右通

作付筆一

仙台藩江方便

井上家吉

一左通小用人

光春分院居
那通江
作出精成年之
出精吉勤分
江国郡役我等

家督吉遠
拾石三人扶持
席江中此

一左通小用人

終身高役被
宮吉後成江雇和加勤吉後
以吉信右通

作付筆一

仙台藩江方便

井上家吉

一左通小用人

光春分院居
那通江
作出精成年之
出精吉勤分
江国郡役我等

家督吉遠
拾石三人扶持
席江中此

一左通小用人

終身高役被
宮吉後成江雇和加勤吉後
以吉信右通

作付筆一

仙台藩江方便

井上家吉

一左通小用人

光春分院居
那通江
作出精成年之
出精吉勤分
江国郡役我等

家督吉遠
拾石三人扶持
席江中此

一左通小用人

終身高役被
宮吉後成江雇和加勤吉後
以吉信右通

作付筆一

仙台藩江方便

井上家吉

一左通小用人

光春分院居
那通江
作出精成年之
出精吉勤分
江国郡役我等

家督吉遠
拾石三人扶持
席江中此

一左通小用人

終身高役被
宮吉後成江雇和加勤吉後
以吉信右通

作付筆一

仙台藩江方便

井上家吉

一左通小用人

光春分院居
那通江
作出精成年之
出精吉勤分
江国郡役我等

家督吉遠
拾石三人扶持
席江中此

一左通小用人

終身高役被
宮吉後成江雇和加勤吉後
以吉信右通

作付筆一

仙台藩江方便

井上家吉

一左通小用人

光春分院居
那通江
作出精成年之
出精吉勤分
江国郡役我等

家督吉遠
拾石三人扶持
席江中此

一左通小用人

終身高役被
宮吉後成江雇和加勤吉後
以吉信右通

作付筆一

仙台藩江方便

井上家吉

休日 衆議院

本日 衆議院 休暇

本日 衆議院 休暇

本日は 衆議院 休暇

例により 衆議院 休暇

右 衆議院 休暇

右 衆議院 休暇

御署名
御璽

勅諭

御裁可

同年
同月

二十八日

二十八日

御名御璽

勅奏任官補職並ニ辞令ノ件

奏任官補職並ニ辞令ノ件別紙ノ通裁可シ之ヲ公布セシム

御名御璽

勅奏任官補職並ニ辞令ノ件

奏任官補職並ニ辞令ノ件別紙ノ通裁可シ之ヲ公布セシム

御名御璽

一二日紅日内到来

大目付

来月十一日
御將軍宮御参詣
御養君御参詣
之節人足御入用
金拾萬兩
被下置候

一右為御祝儀大名方
惣御使者被差出候
節御太刀目録
御使者江
被下置候

一出火之節、老中
下屋敷
但隣家ハ勿論
書付ヲ以使者
可申達候

一在國之節も
右之通
御届可申上候

一在國之節、
御在宅之
大名方へ
使札
被遣候節
御在宅之
大名方へ
使札
被遣候

右之通
被仰渡候
以上

逝去

一昨廿六日
午前六時
亡父
小泉龍伯
儀病気
療養中
享年六十五才
葬儀
告別式
ハ
故人
生前
ノ
御厚誼ニ
感謝シ
謹ンデ
御通知
申上ケマス

昭和二十年二月廿八日

喪主
小泉龍助
東京都
世田谷区

松谷
陸奥
大船渡
岩清水
土野町
小友
青田町
猫渡
平泉
南三陸町
志津川

休日

水井永機

佛曰清淨心

江戸人士

休日ニ付閉店候事

休日ニ付閉店候事

廿七日

一件引渡之儀ニ付御届書上

太田庄屋
吉田忠兵衛

乍恐御願

右之時柏大書院江庄屋壱人ニ而不苦
御座候ハヽ十二年前之通被
仰渡被下置度奉願上候以上

庄屋惣代
吉田忠兵衛

一件引渡之儀ニ付御届書上

太田庄屋
吉田忠兵衛

乍恐御願

右之時柏大書院江庄屋壱人ニ而不苦
御座候ハヽ十二年前之通被
仰渡被下置度奉願上候以上

庄屋惣代
吉田忠兵衛

（庄屋減少前渡之節）

一件引渡之儀ニ付御届書上

太田庄屋
吉田忠兵衛

乍恐御願

右之時柏大書院江庄屋壱人ニ而不苦
御座候ハヽ十二年前之通被
仰渡被下置度奉願上候以上

庄屋惣代
吉田忠兵衛

一件引渡之儀ニ付御届書上

太田庄屋
吉田忠兵衛

乍恐御願

右之時柏大書院江庄屋壱人ニ而不苦
御座候ハヽ十二年前之通被
仰渡被下置度奉願上候以上

庄屋惣代
吉田忠兵衛

仰出之趣ニ付而ハ庄屋壱人ニ而者
一手ニ御取扱ニ相成候ニ付而者
御用向ニ差支候ニ付而ハ庄屋
壱人ニ而者

一　紀長谷雄伝
　　本行ニ出ヅ但シ年号ハ
一　出用人
　　左通
　　右同人
　　林蔵
　　荒右衛門
　　武蔵
　　信田勝忠

休日

廿八日

[illegible]

[illegible]

[illegible]

出石藩
御用部屋日記
文久 二年 三月

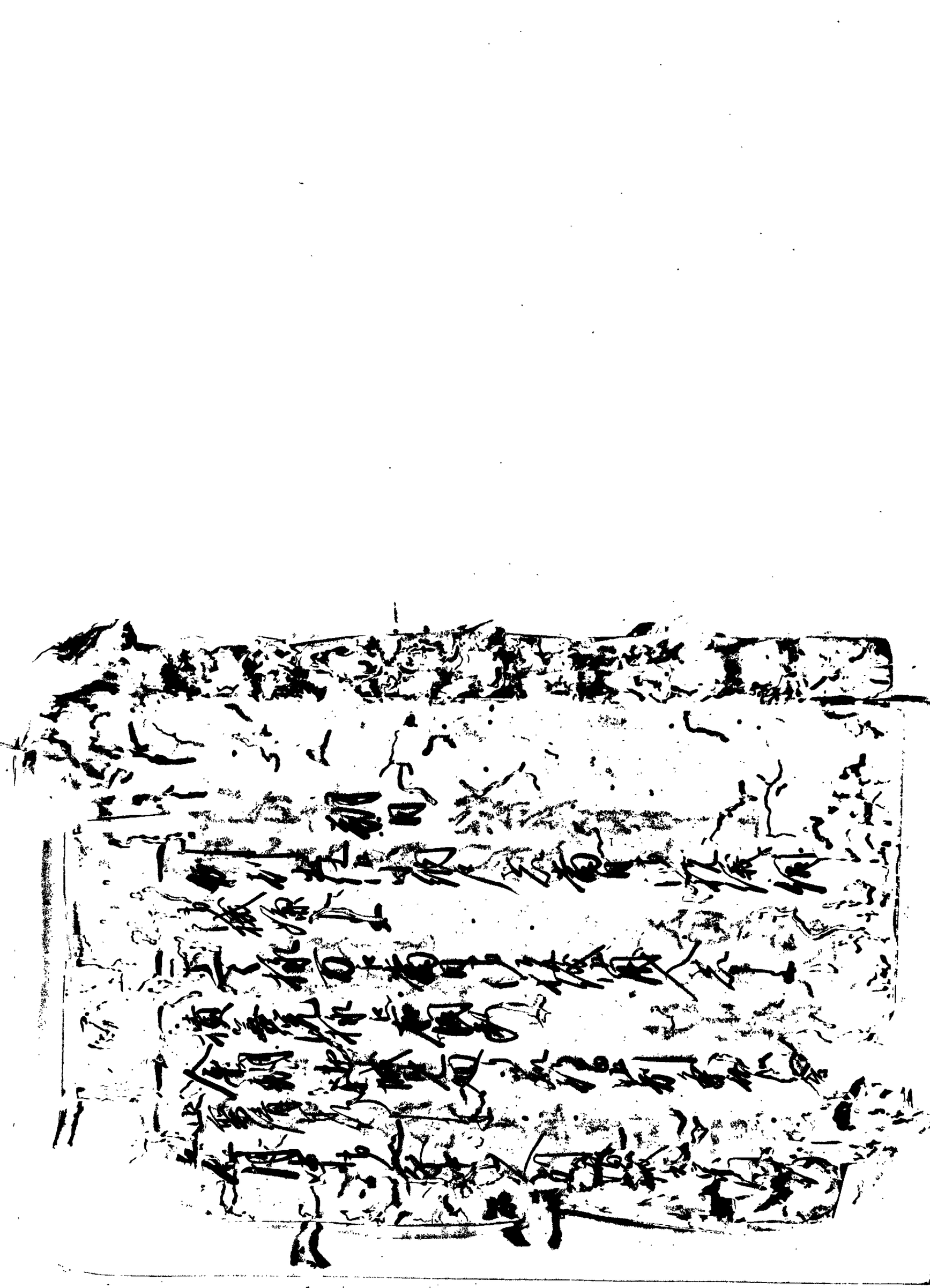
出石町公民館蔵


文久二戌年
御用部屋日記
荒木嶺次

大清

太田亮文之前大文

江合宏右
板野御使



為営間諜業若ハ之ヲ
従事セシメ又ハ其ノ
情ヲ知テ之ヲ使用シ
又ハ之ヲ隠匿シタル
者ニ対シテモ亦同シ

第二条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第三条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第四条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第五条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第六条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第七条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第八条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第九条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第十条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第十一条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第十二条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第十三条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第十四条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第十五条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第十六条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第十七条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第十八条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第十九条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第二十条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第二十一条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第二十二条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第二十三条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第二十四条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第二十五条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第二十六条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第二十七条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第二十八条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第二十九条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第三十条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第三十一条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第三十二条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第三十三条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第三十四条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第三十五条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第三十六条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第三十七条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第三十八条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第三十九条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第四十条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第四十一条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第四十二条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第四十三条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第四十四条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第四十五条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第四十六条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第四十七条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第四十八条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第四十九条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第五十条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第五十一条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第五十二条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第五十三条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第五十四条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第五十五条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第五十六条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第五十七条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第五十八条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第五十九条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第六十条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第六十一条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第六十二条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第六十三条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第六十四条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第六十五条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第六十六条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第六十七条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第六十八条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第六十九条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第七十条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第七十一条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第七十二条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第七十三条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第七十四条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第七十五条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第七十六条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第七十七条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第七十八条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第七十九条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第八十条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第八十一条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第八十二条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第八十三条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第八十四条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第八十五条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第八十六条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第八十七条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第八十八条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

第八十九条 左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留スル
米国人ニシテ其ノ指定
セラレタル期日迄ニ
退去セサル者ハ
禁錮
拘留
又ハ科料ニ処ス

左ノ通告書ヲ発シ
タル後中国ニ在留

一　右同断

一　右同断

一　昨日英人一名通行

一　昨日英人二名通行

一　右同断

一　昨日英人一名通行

一　右同断

一　昨日英人一名通行

一　右同断

一　昨日英人一

レヤルセメントヘール七ヒ

城山分屯舎ヘ

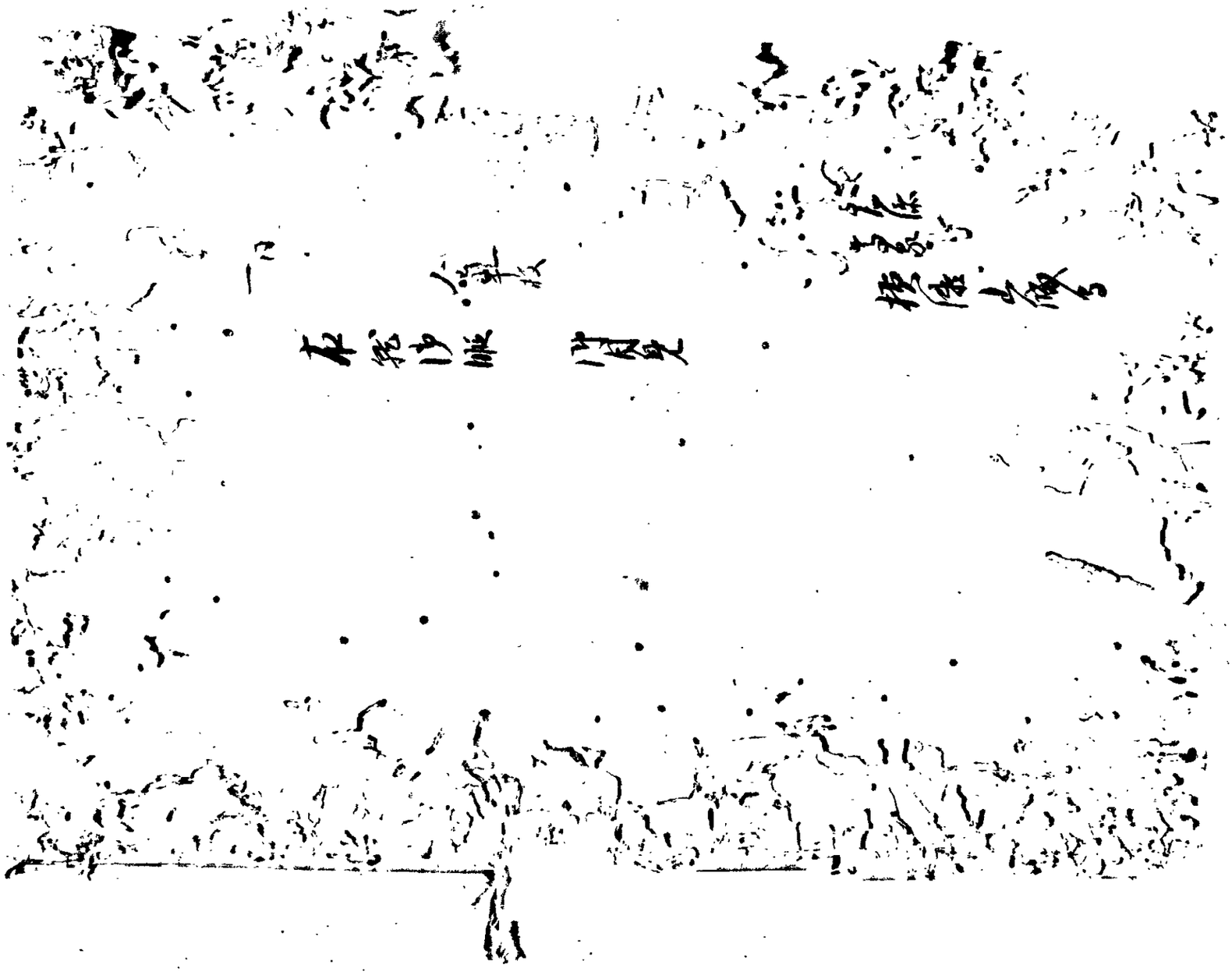
一日　午前七時福重出発　江迎着

一日　午前七時福重出発　江迎着

一日　午前七時福重出発　江迎着

二月一日

二月九日



四月 晴

一休日

門司高等商業学校

信巷院校

天真院校

市営

仙石線

一

宝兔观花

清高宗

周权妻氏

清雅

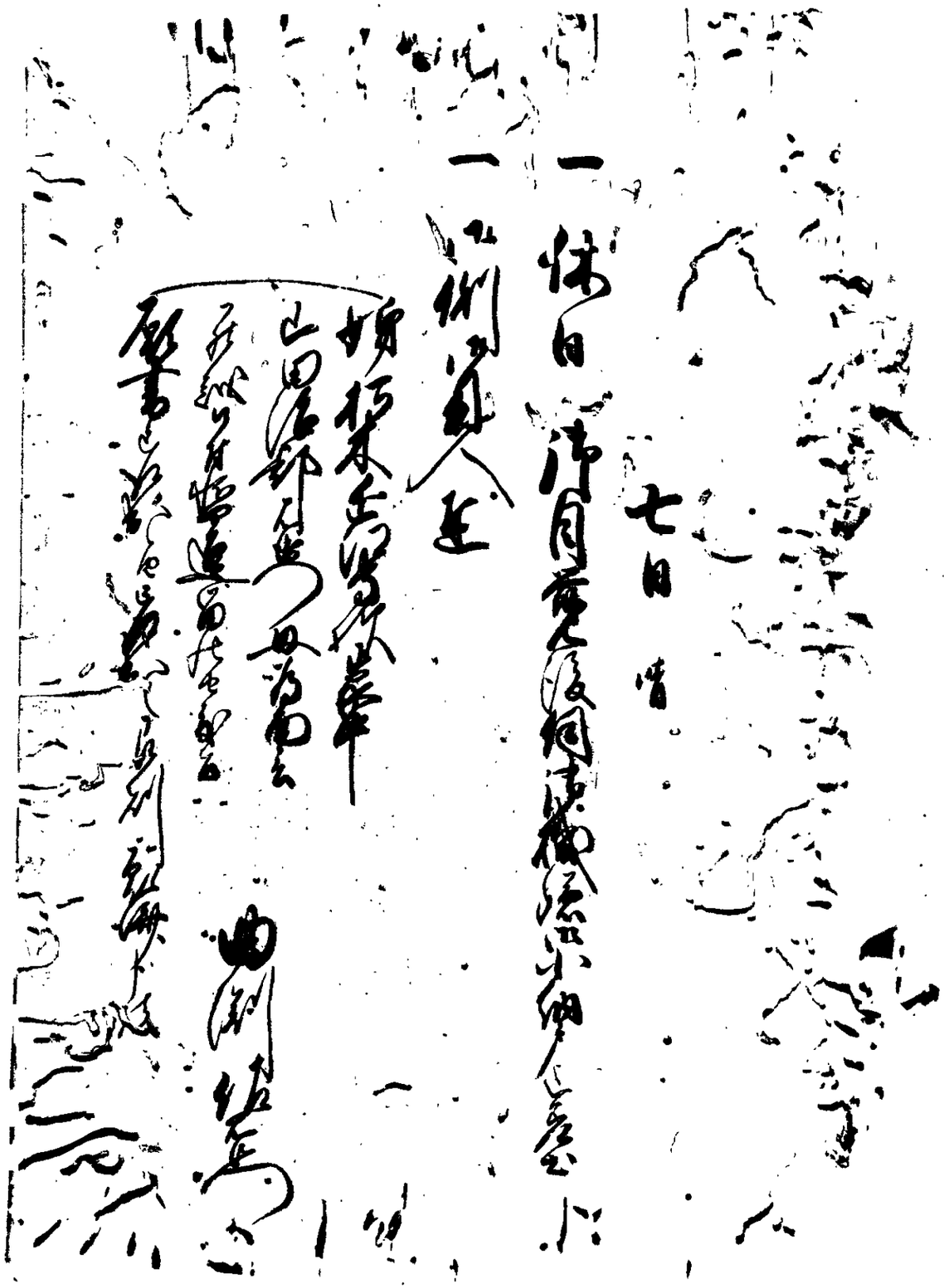
1.17

三月六日

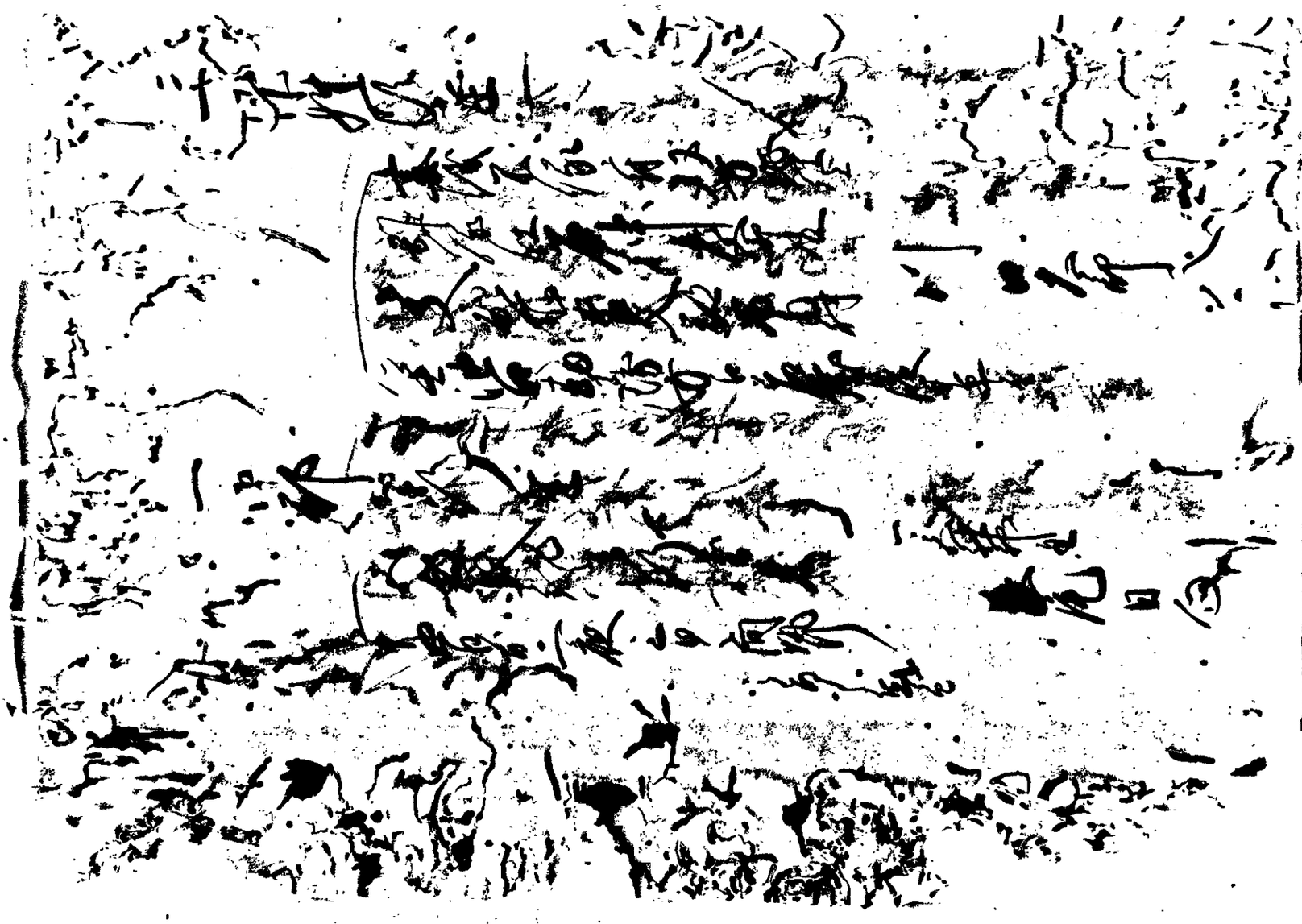
荒木頼母

仰出令ノ次
第ニ依リ
但シ数ケ月ノ
猶予ヲ与フ
ルモノ及ビ
其ノ他特別
ノ事情アル
モノハ此ノ
限ニアラス

岡本柱蔵



右一回開
清算手續ヲ
四六合名会社
但清算
清算人
清算人
清算人



右云雷山住寺
件寺之名目不詳
礼之事

右同人

右岩表當月十二日出之
事今無分明之

右同人

右出岩表當月十日之
岩府江用人松郷
出之右郷御宅江
礼之事

右同人

右原本書
依国幕書ニ
礼

右原本書

右原本書

右原本書

二月六日

十一月

一休日

竹内覚治得業証書

一仮卒業証書

文政春之部

西山平蔵

岡部政郁

稲垣廣門

中村松庵

大田忠治

荒木知鑑

小出平吉

岡本武記

江守清

依人間之亟

笑川廣庵

竹内政治

土屋罫介

土屋罫介

但開墾等ニ
付経済者ニ
委任候事

小川治兵衛
外四拾名

十二日

法華　御覧之事

御意有之候例御出仕之通

一御目見例之通

大書院ニ御出座之事

御目見終而

御用番江御届之事

右之趣御老中江御届申上候

御用番江御届之事

御意有之候ニ付御用番之老中江

御届申上候通之事

一御使番御目見之事

御意有之候ニ付御用番之老中江

御届申上候通之事

但右之通ニ而御目見之事

一御使番御目見之事

御意有之候ニ付御用番之老中江

御届申上候通之事

但右之通ニ而御目見之事

一枚差出

右本書院ニ而同名の同苗有之候ハヽ
並名枝書ニ而可差出候
ニ而
御出之節
御意有之候ハヽ同者ニ而
御出之節
御意有之候ハヽ同者ニ而
御出之節
御意有之候ハヽ同者

右御目見之
[illegible]
右貢ノ

右藏卿 御目見有之 仙石美作守
御目見有之 [illegible]

右御目見ニ
御意ニ有之 [illegible]
御礼

右之通大書院ニ而 仙石美作守
御意有之 [illegible]
御礼

右之通白

御意ニ御座候　但御用之節ハ御断申上候事
用人ヲ以奉申上候

右之趣御老中方江可申上候

以上

十月

右之通御書院御番江可申上候

以上

十月

右之通御書院御番江可申上候

以上

十月

右之通御書院御番江可申上候

以上

十月

一休日 市員交代 十二日

一休日 市員交代 十一日

一休日 市員交代 十日

一令約定 各町 組頭 修行表

市門当 相集 修行表

觸振表 市門

市現人 通り 名 市外 修行 終

大日

一例刻出仕供給之事

一雖當日出仕之人

一雖當刻有要件之

一雖當日遅參退出

中扶持者服者

一雖半袴着

御免

一雖半袴着

御免

一雖當日遅參退出

中扶持者服者

一雖當刻有要件之

御免

但御用筋之外

一右之外人々

被 仰渡候趣

江小姓頭

江用人

（以下略）

（以下略）

（以下略）

（以下略）

（以下略）

（以下略）

（以下略）

（以下略）

一、右通相違無之候事

右之通相違無之候ハヽ、
證文前書之通
拾石二人扶持
被下置候事

山徳書判

右通
證文前書之通
相違無之候ハヽ
被下置候事

山徳書判

右通
證文前書之通
相違無之候ハヽ
被下置候事

山徳書判

一、郡奉行

右通
證文前書之通
相違無之候ハヽ
被下置候事

山徳書判

御定通之外
但御定通之外
一 十八日九ツ時ゟ十九日暮ツ時迄
右通之外
一 御通路
御通筋
御通筋
御定書之外
一 御定書之外
四月廿二日

十七日收到

一、例刊发注小猫广东

大总统指

注意行经

委员院指定

本会现拟定大会生 行施

一、本通信员有会员

以后十九日

行发布有效人

本会开会

二月十日

江苏

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十九日

一 清国官
清用商船ノ行来発着ハ
清税関ニ
清税関ニ
清年号ヲ
一 清年号ヲ
横書院相ニ右同ク用ヒ
清年号ヲ
一 清年号ヲ
清税関ニ
清税関ニ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一、開廷至
今日八月廿日和
一、清明八至
清廷駐北京
全清帝之服
小次
[illegible]
[illegible]
[illegible]

休日

一　御奉行様

敬称を御付候事

久納村へ遣　御名代御出役被遣候事

一　門番

右同断

一　門番

右同断

一　門番

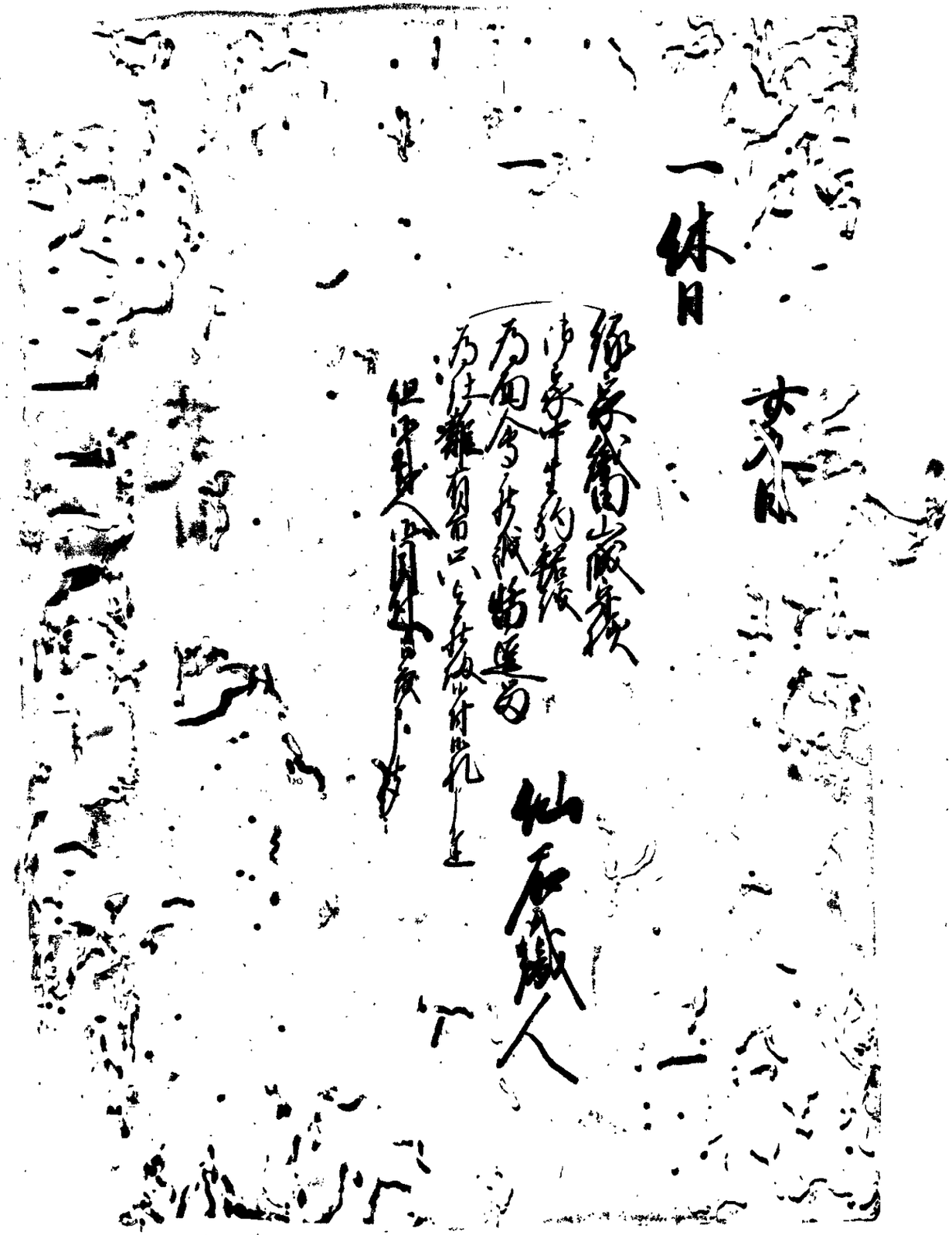
右之通相勤候事

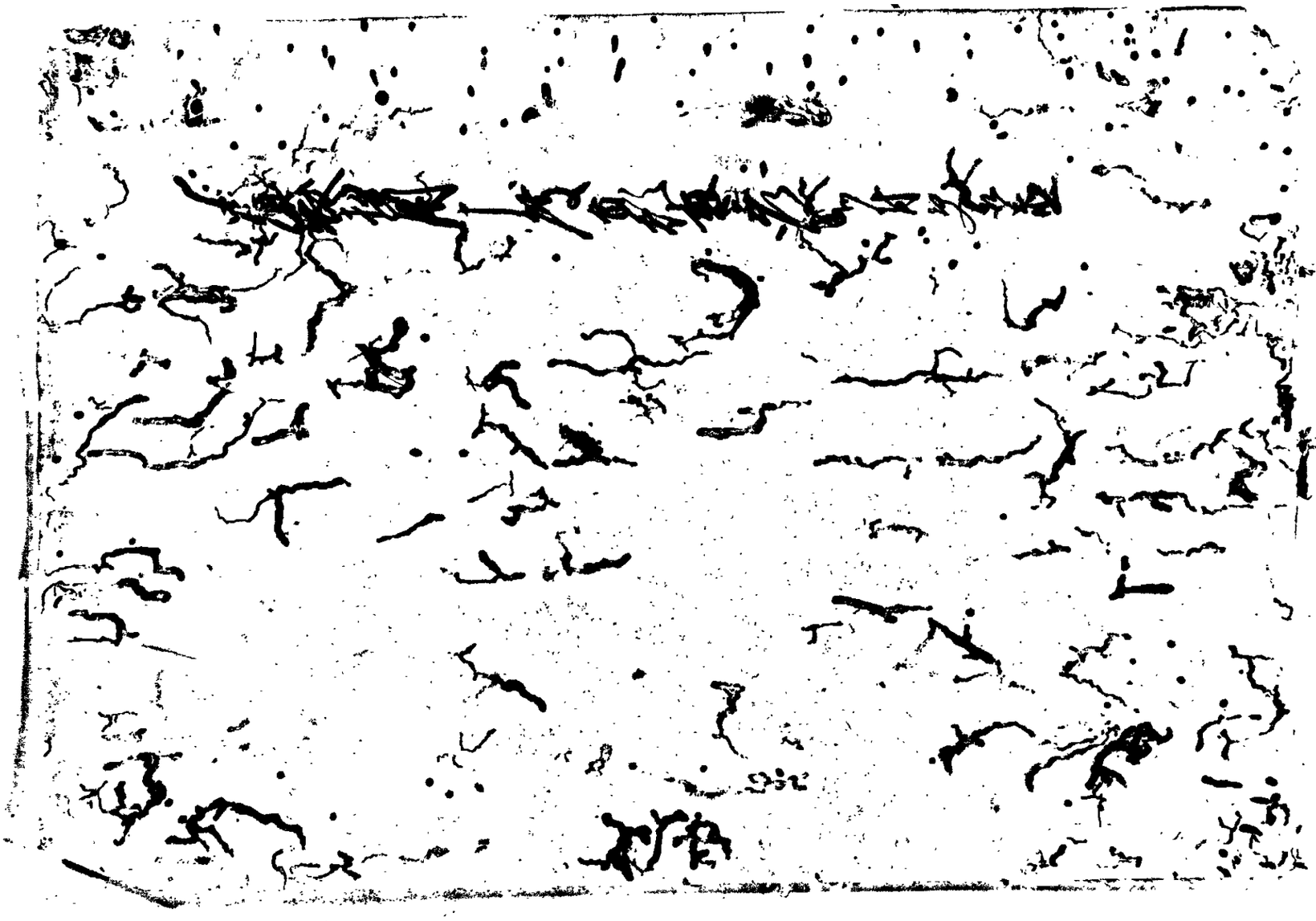
一　御奉行様

御帰宅被遊候事

休日

一休曰

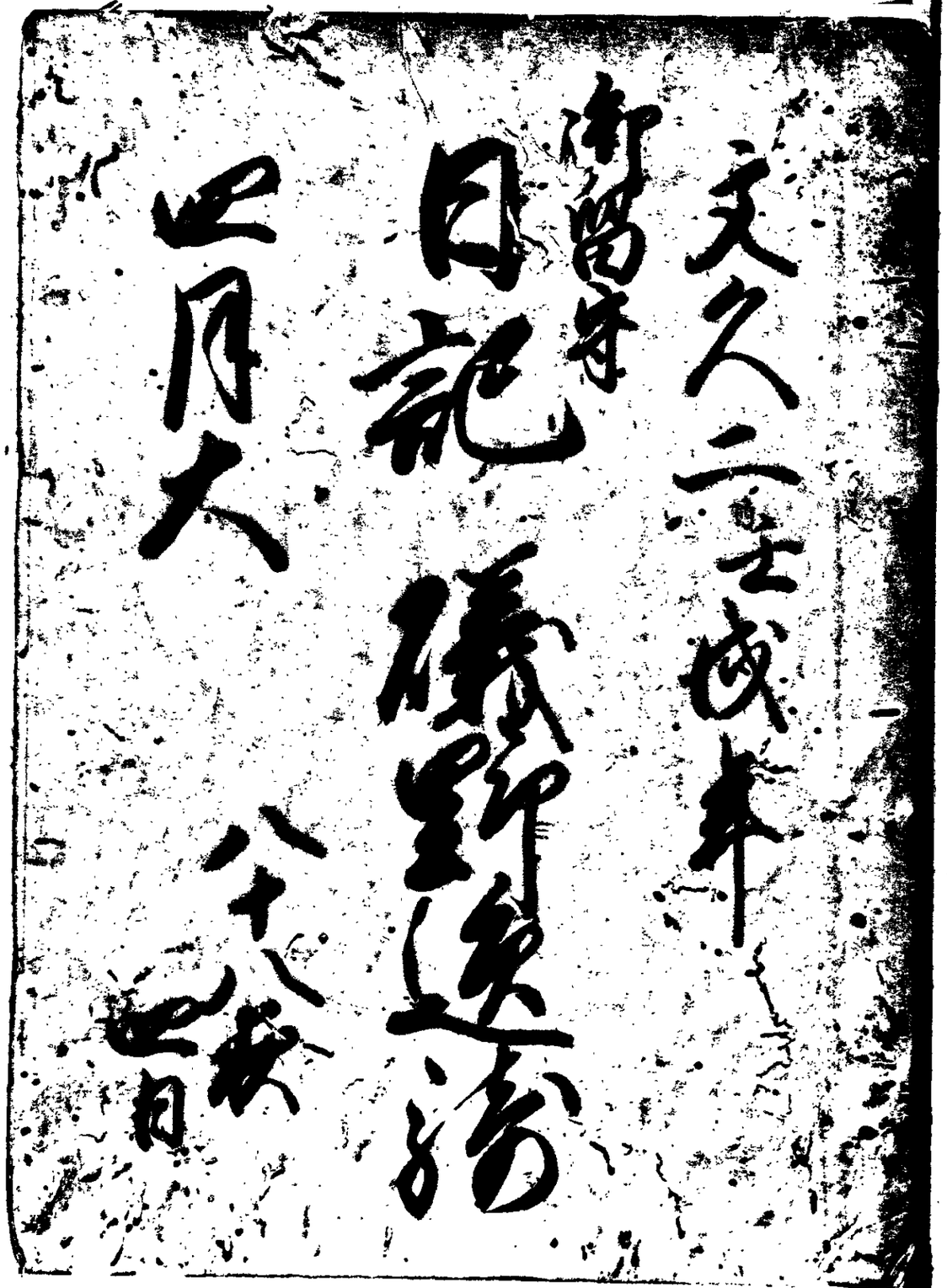




出石藩
御用部屋日記

文久 二 年 四 月

出石町公民館蔵



大消

竹村十蔵
河合寛右
弓削十吉
松本友吉

一 休暇

一 休暇願出ル

一 出入之者

一 出入之者

一 御用之外

一 御用之外

一 御用人

一 御用人

一 御用人

一

一休日　八日

二月六日

酒井義寿書記代

當少後藤久次郎
公武合体ノ説ヲ主張シ
其説表ニ顯ハレ
作首ノ者ヲ探索
沙汰ニ及ビ
其筋ニ於テ
取調ノ上
御処置ニ
相成候筈ニ
付
其節ハ
御出頭
相成候様
申達候事

一同九日

出淵孫兵衛代
杉本三郎

右少後藤
其筋ヨリ
呼出ニ
相成候ニ
付
其節ハ
御出頭
相成候様
申達候事

一同十一日

小栗忠順代
小栗忠順

右
作首ノ者
於浦賀
奉行所
取調ノ上
御処置ニ
相成候筈ニ
付
其節ハ
御出頭
相成候様
申達候事

儒者之部

十村敬輔

一

一二月十二日

在京番士

一同十五日

一同日

一同日

一同日

一同十七日

在京 御番士

右割愛候申
候趣何之
成二月
一同月晦日朱
大目付
東海道中
甲府
為
連
寅年二月
中
候
白川
格
甲府
自殺
之
寅年
為
大任
七ヶ
従
御
御
ヶ

及国郡少有人家州橋渡頭
丁文名中渡

東海名
泉川名
当渡口
五十七ヶ名

中名
板橋名
当山名
六拾七名

日光名
御名
詰一ヶ名

日光七里圓
板橋名
七ヶ名

東海名
六仁川
玉入川
酒匂川
両七川
丁野川

寛政三年名主三郎左
中そく名主清松門蔵
但宿有家別帳ニ記
別帳

右割僧綾中一疋
布之郷印之事

戌二月

一同月八日少栄

大月晴

於東叡山
澄心院御法事日割

二月

十九日　晴　実開
　　玉泉院殿

横田川
中山道
千住川
江戸川
日光道中
房川
奥州道中
鬼怒川
利根川
鬘川

廿一日
廿二日
廿三日
廿四日

津日
江陵往程
遠夜
當日

有通少量之黃疸

七日

一休日

一町年行事

一休日

九日

十日

休日

十一月

一休日

十一月

例刻出仕

南小路

月額ノ

両令ノ

右願候間礼ニ来候様

可被申渡候

以上

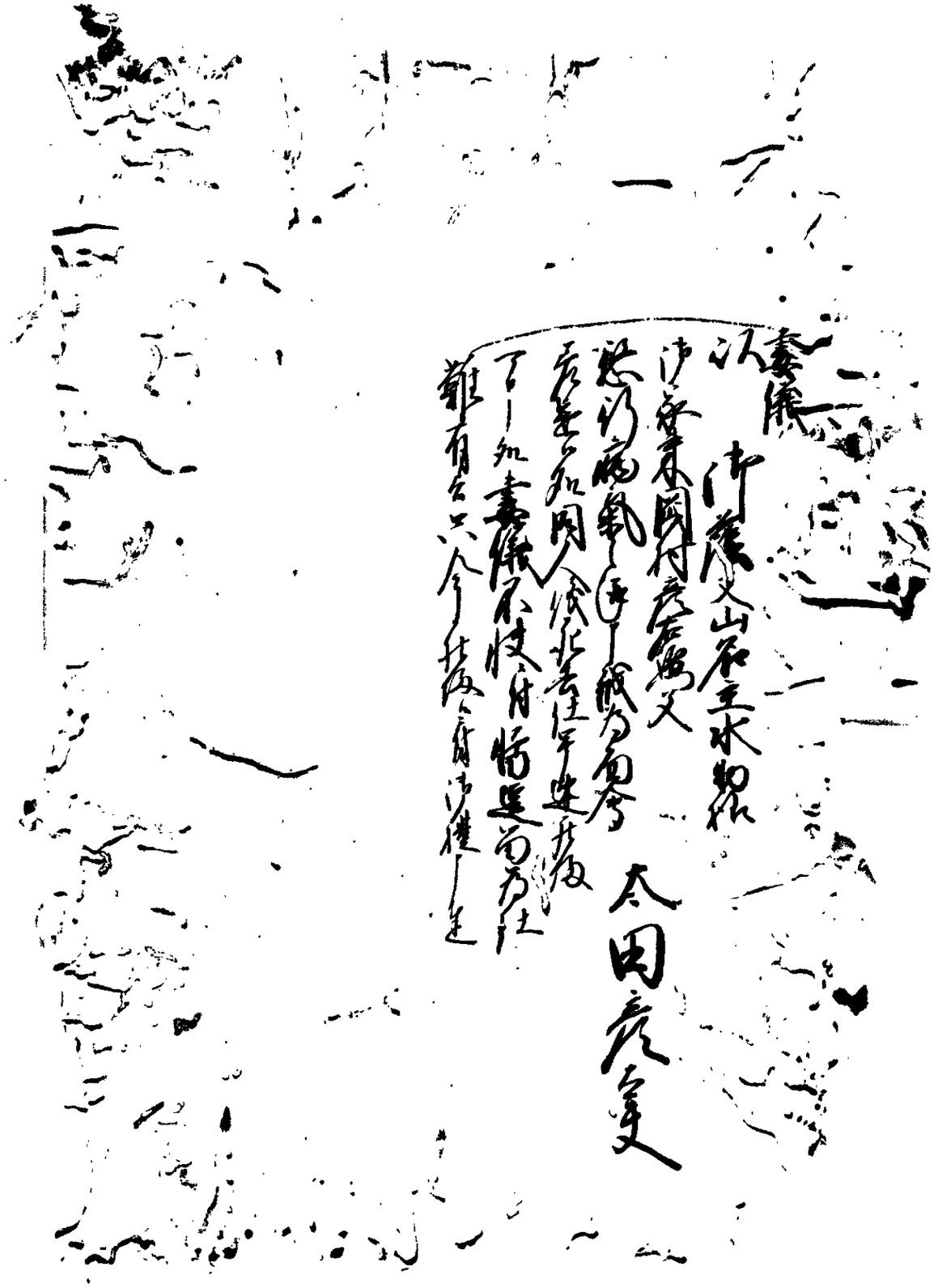
十一月

小林淺藏

別紙

痛稿謹呈ノ儀ハ
可然御傳聲願上候
敬白

鈴木三城侯御渡



一休日

休日

十七日 休日

一

大三沢村
清志自宅
春三沢村に
往き寄る

志今朝相勤務候
旨

沖代官
岡部美蔭

十八日

一休日

十九日 同断

一休日

廿日

一休日

廿一日

一休日

廿二日

一休日

廿三日

一休日

廿四日

一休日

廿五日

一休日

廿六日

一休日

廿七日

一休日

廿八日

一休日

廿九日

一休日

卅日

一休日

卅一日

一休日

右敕年官勅并故不給人

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

十三年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

十二年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

十一年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

十年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

九年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

八年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

七年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

六年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

五年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

四年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

三年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

二年 加階

依由爵叙

右同新

右同

右敕年官勅并故不給人

元

一方通ヨリ往復
御老中
松平右近将監
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平伊豆守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平和泉守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平周防守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平越中守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平右京亮
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平伯耆守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平大和守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平下総守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平信濃守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平和泉守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平周防守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平越中守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平右京亮
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平伯耆守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平大和守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平下総守
御屋敷
一方通ヨリ往復
御老中
松平信濃守
御屋敷

布施得立之功德

四月九日

沙門善信

奉為父帝

休日

女二百

大雲院様

侍従中将

仙石義人

休日

實報

一

本今勤務

一

一

右照前

一例刻出

[illegible]

一

右照前

[illegible]

[illegible]

[illegible]

休日

廿八日

休日

廿九日

休日

卅日

出石藩
御用部屋日記

文久 二年 五月

出石町公民館蔵





休日

二月

大日本帝国憲法発布

紀元節

祝日

祭日

神武天皇即位の日を紀元節と定めて祝日とした。

明治二十二年二月十一日

春季皇霊祭

秋季皇霊祭

春分の日

秋分の日

皇霊祭は歴代天皇の霊を祭る日で、春分の日と秋分の日とに行われる。

春季皇霊祭は三月二十一日頃、秋季皇霊祭は九月二十三日頃である。

神嘗祭

神嘗祭は天皇が新穀を天照大神に供えて感謝する祭で、十月十七日に行われる。

明治天皇祭

明治天皇祭は明治天皇の崩御された日を記念する祭で、七月三十日に行われる。

大正天皇祭

大正天皇祭は大正天皇の崩御された日を記念する祭で、十二月二十五日に行われる。

昭和天皇祭

昭和天皇祭は昭和天皇の崩御された日を記念する祭で、一月七日に行われる。

新嘗祭

新嘗祭は天皇が新穀を天照大神に供えて感謝する祭で、十一月二十三日に行われる。

惜日

三日

昔日

作法相沙汰候者

自今以後

不可有其儀候

仍状如件

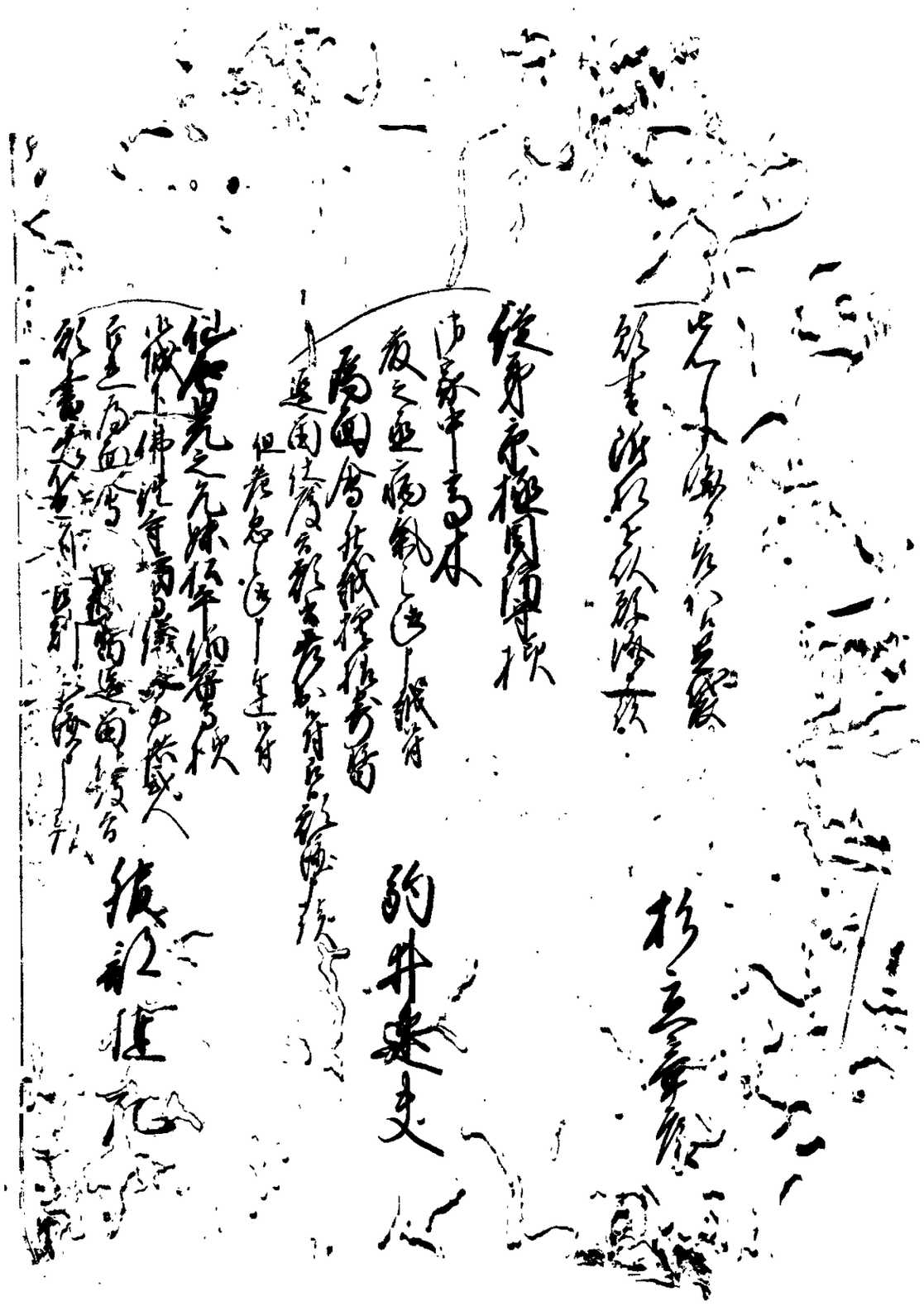
元亨二年

十月廿日

沙弥仏忠（花押）

沙弥道祐（花押）

省



休日　六日

休日　　十日

一　従五位勲六等　佐々木道便

殿中御用取次　従五位勲六等　佐々木道博

一　従五位勲六等　佐々木道博

殿中御用取次　従五位勲六等　佐々木道便

一　従五位勲六等　佐々木道博

殿中御用取次　従五位勲六等　佐々木道便

一　従五位勲六等　佐々木道博

殿中御用取次　従五位勲六等　佐々木道便

一　従五位勲六等　佐々木道博

殿中御用取次　従五位勲六等　佐々木道便

十一日

一　従五位勲六等　佐々木道博

殿中御用取次　従五位勲六等　佐々木道便

右何代法　作貸
何証
但今般新令御外御触之通
一何貸金

一 今般道中銭之儀

公方様 御太刀 一腰
御馬 一疋

右

右就評席　門口ニ見

金百匁別ニ筆書候分

河馬千代	本籍静岡県	昭和二年一月二日	父
杉平龍彦	〃	〃	〃
下津大作	〃	〃	〃
永松仁郎	〃	〃	〃
若宮定吉	〃	〃	〃
毛利信行	〃	〃	〃
大倉金一	〃	〃	〃
本多龍雄	〃	〃	〃
森英作	〃	〃	〃
伊集義雄	〃	〃	〃
池田宗雄	〃	〃	〃
織田宗雄	〃	〃	〃
本下信市	〃	〃	〃
冨士信義	〃	〃	〃
永松龍彦	〃	〃	〃
伊東修平	〃	〃	〃
谷 大作	〃	〃	〃
永松龍行	〃	〃	〃
津住義雄	〃	〃	〃
織田修作	〃	〃	〃
小栗行雄	〃	〃	〃

八日

一例刻之社

一上下拝之事

一神事勤之後礼服

一続善院於御前

一貴賓之客人参社

一神事勤之後礼服

一神楽之事

一御供之事

一御祭礼之事

一神輿渡御之事

一神輿還御之事

一御祭礼相済之後

一御供之事

[illegible]札取差添之書付差出候間可[illegible]
[illegible]遠ひ[illegible]者[illegible]

覚

私領今組高岡岩根沢札遣之儀先達[illegible]
奉願候以上
[illegible]年[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegal]

[illegal]

[illegal]

休日　九日

休日　十日

一休日

一四日休暇

一休日

十二日休暇当

一休日

十三日休暇

一休日

十四日休暇

一休日

十五日休暇

一休日

十六日休暇

一休日

十七日休暇

一休日

十八日休暇

一休日

十九日休暇

一休日

二十日休暇

一休日

二十一日休暇

一休日

二十二日休暇

一休日

二十三日休暇

一休日

二十四日休暇

一休日

二十五日休暇

一休日

二十六日休暇

一休日

二十七日休暇

一休日

二十八日休暇

一休日

二十九日休暇

一休日

三十日休暇

一休日

三十一日休暇

大日社

一例刊先生

一上之條

積善院御當番

一 高貫寺

一 沼小姓

沼用人

一 相良屋

一 小栗判官

父義朝疱瘡

村山英次

清井源助

疱瘡流行ニ付當分之内

醫師之外通者方ニ而

疱瘡之者江紙札等差遣

候儀不相成候間其心得

仕候様可申渡候以上

一 左通支配須
[illegible]
[illegible]
[illegible]

休日

晴

休日

雨

休日

晴

休日

雨

一份日

共一日

一份日

共一日

一江春雨十二日夜大雨

右来ル十日営番ニ付
[illegible]

一日

右有之　門指宮内　小出作平
作有被[illegible]

一日

右日[illegible]
作有被[illegible]

一日

右御[illegible]

一日

門同見[illegible]　小出作平
[illegible]

一日

右[illegible]　小泉鈔伯

一日

門同見[illegible]　小出作平
[illegible]　小泉鈔伯

一日

右[illegible]通ニ　作[illegible]

一日

右今朝　門代[illegible]

一日

[illegible]

[illegible]　承覚院相
[illegible]作有
[illegible]

[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]

小出侍中

少弼伯

西川宮内卿

花房木

右番之者共
并名前

梅田御前
御番
之者共
名前書留
中村忠左衛門

御預之
御使者
御留守居
池田作之丞
御番
之者共
名前書留
山田荘右衛門

右御対決之節
御用見
右御対顔

御預之
御使者
御留守居
佐藤茂中衛殿
御番之者共
名前書留
杉本春山様
御用見
右御対顔

少事之節
御留守居
小田切縫殿

一休曰 女七曰

一体旨　　欽此

一欽奉

欽奉

御製御筆和硃諭欽此欽遵同十八日

諭旨中枢寄信

同十九日　諭旨

一欽奉

一欽奉

一欽奉

但

一日

今有左侍者欲娶

右件人為妻

一日

審詳

右件人

年卅

右

大目付
外国奉行兼
大久保越中守

勝手掛
御老中

右

久世大和守

酒井右京亮

右

松平越中守

酒井雅楽頭

右

同人

奉行
二港之内
一港

右

奉行
神奈川
表

右

奉行
神奈川
表

右

奉行
神奈川
表

貴書面無之間是迄實行勤勞者

田村仁淺

杉浦正爾

右衆議院極類列座初委員會陳述若干

杉本壯淺

右衆議院極類列座同委員會陳述若干

牟禮仙藏

右衆議院議員名列座同委員會陳述若干

板谷周淺

出石藩
御用部屋日記
文久 | 三年 | 六月

出石町公民館蔵

文久三亥年
御用部屋日記
六月大

六月四日

順徳論之場
竹村十学
河合寛吉
弓削十吏
梶松吉史

火消

一例刑法
一上下水道
積雪深ク積ル高四尺以上ニ及ヒタル時ハ
一
一先月中出張先迎在之候ニ付
一今朝 市城之通
一先月中出張中人力
一出張手形

一休日

二日 曇

一 武田勝之許出張

岡部長盛

一休日

二日 大曇 夜風雨

一 [illegible]

一例則告

四日

和

一

天皇院勅

法官府官家

信泰院勅

貝相院勅

一

左少弁如前

一

二女藤原純孝

院判官海

一

二位尚侍

藤原朝臣

御乳母

従

藤原朝臣

清代書

荒木朝臣

磯野連

戸田及

一位用人

左近衛大将

従

藤原朝臣

御乳母

従

藤原朝臣

清代書

荒木朝臣

磯野連

戸田及

二位尚侍

藤原朝臣

御乳母

従

藤原朝臣

清代書

荒木朝臣

磯野連

戸田及

一位用人

左近衛大将

従

一休日

八日

一休日

一一 六日晴

真宗院報
法門分經
仙壽院報
源覚院報並
氷院報

一

右今般本勤ニ付本末

一修日

七日

一例判此

一

一

一員人全

休日　九日

休日　十日

一休 十日

例刻 十日 晴

病後為祝之
[illegible]
石快令為[illegible]
今為[illegible]

一休曰
一沙彌春月夜

一份　委任狀之所列各項

右代理人　律師

一份　委任狀之所列各項

右代理人　律師

一份　委任狀之所列各項

右代理人　律師

一份　委任狀之所列各項

右代理人　律師

御遣留守居
老人
添番

御留守居
御徒頭
御徒
御小人目付
御小人

御留守居
御徒頭
御徒
御小人目付
御小人

御留守居
御徒頭
御徒
御小人目付
御小人

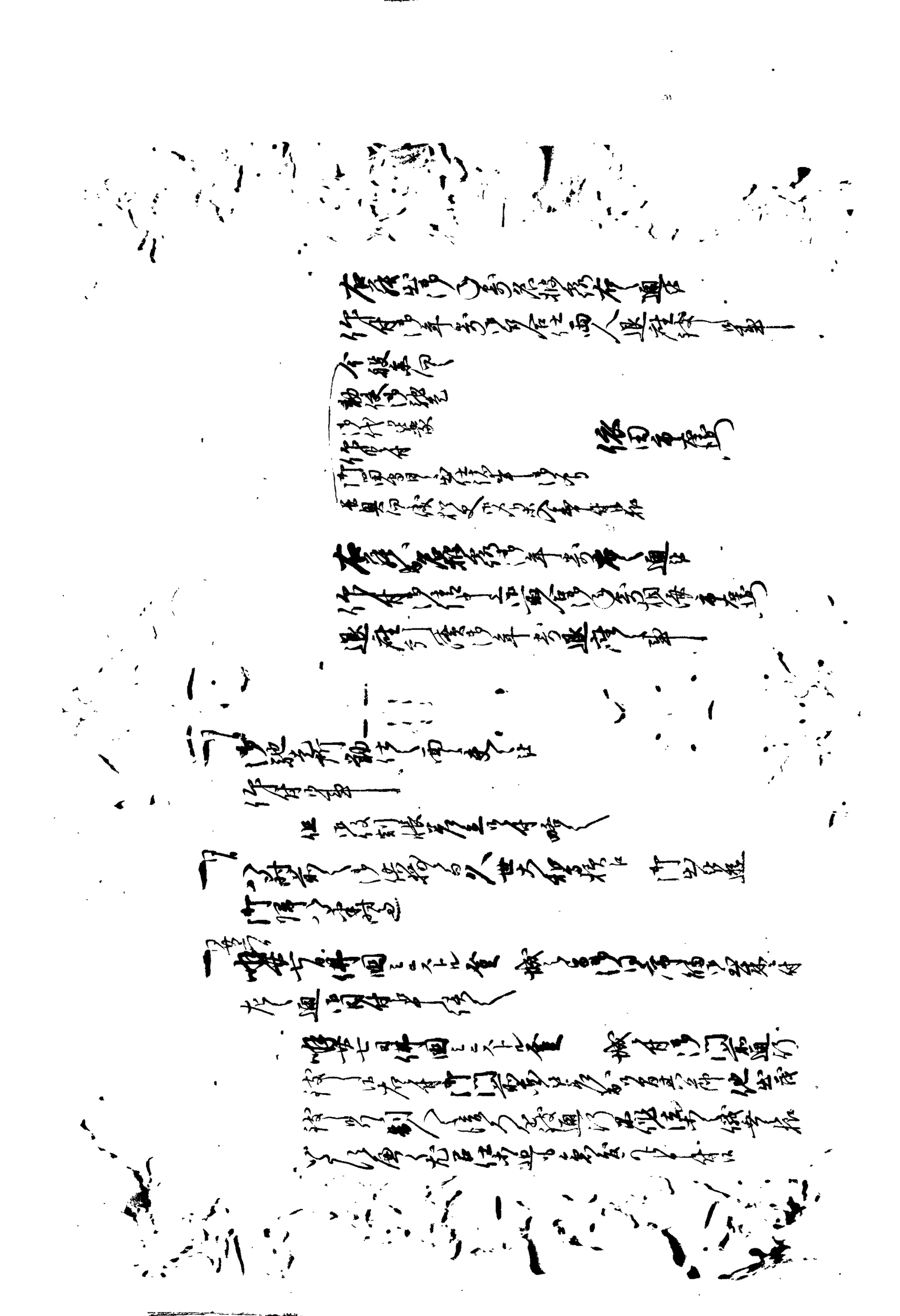
修正

古田田畝
仍田收穫
假田收穫

西村當
侍人
小兒二人
是收十人
隨子
各家

西村一宮

退官



右通

一昨廿二日

江間甘助

形吹之候而西洋石一挺ツヽ

右通

江間甘助

唯今佛人江

メ打ツ筈ニ

一昨廿五日辻番所ニ

右通

江間甘助

昨廿六佛人江

城有之候ニ

右之通

江間甘助

右通

江間甘助

一昨廿二日

古通社　作者名

於江戸表
仙台藩之儒
江戸殿中小藩之儒
於江戸表
学問所之儒
名目なし

大坂著作

赤井東海

播　新九郎

右江戸表之儒
医業ニ而
土浅井春山　作者同様ニ而
江戸表ニ而勤仕
江戸表ニ而勤仕

諏十枚
内金五両

大坂著作

仙石晃斎

金二両宛
別段金五両宛
内金五両宛

大坂著作

吉田忠蔵

金二両
別段金五両
内金二両

江戸詰
長岡藩
作者名

金二両宛
別段金五両
内金二両

江戸詰
平尾吉右衛門
作者名
依田儀右衛門

金二両宛
別段金五両
内金二両

江戸詰
赤井東海
作者名

右同断

金弐両宛
別段金弐歩ト銭弐百疋ツヽ
内金壱歩ト銭弐百疋ツヽ助

久保吉之節
宮ノ隆助

田中喜門
松種矢柄
河山昇

磯野冊次
浅村安吉
小林庫吉
西角貞蔵
平尾留吉

大嶋新
堂川虎之助

杉本慕

中村又節
江藤寛吉

中村大元
吉田長四郎
辻為平次
松本誉節
新井十蔵
佐治文造

右同断

金弐両宛
別段金弐歩ト銭弐百疋ツヽ
内金壱歩ト銭弐百疋ツヽ助

石井玲蔵
高田金助

右同断

金弐両宛
別段金弐歩ト銭弐百疋ツヽ
内金壱歩ト銭弐百疋ツヽ助

右同断

右同断

右同断

右同断

一日 侍従
侍医 侍馬寮

金馬代

一日
今已上列御自書院
出御
御写真

侍従
侍医
侍馬寮

少将従三位
昭坂中将尉

侍従
侍医
侍馬寮

従五位
松平大膳亮

侍医
侍馬寮

侍従
侍医
侍馬寮

侍医
侍馬寮

侍従
侍医
侍馬寮

侍医
侍馬寮

侍従
侍医
侍馬

一日

[illegible]

[illegible]

[illegible]

休日

木曜日

十七日

一休日

一 大悲院様
沖志日行
御寺ニ

一 石塔寺御廻向

一 荒木頼母

一 例ニ而不時出

一 市川入達

一 南成寺葬礼ニ沖田他両人参列候事

一 [illegible]

作出之通告書

一、今書記官長接收人提供之證
一、因要求法庭下令
中將指定開會之
地點

上書記官長

書記官辦事處

一、今日下午二時
法庭開庭
書記官辦事處

一、今日下午二時
法庭開庭
書記官辦事處

上意書

右相林

小

一　行通於當該國

一人相書左通

桜井宣徹

一 一人
一 一人
一 一人

一

一休

女一日

千洛

一崖人集

多胸氣付以
汗發冬夜之氣及
喊病以氣持之服
房室過方為痛
雜有之之氣而小痰下之

依田雅彦印

一休日

女一日

休日

廿二日

休日

廿三日

一休日　廿八日

一休日　廿七日

一休日　廿六日

一六月十日清到来

御国産船之写

大目付
中務大輔殿江渡

覚

暑寒伺向之音物、依江戸定江戸表ニ而之御取替之儀
物之儀、兼々分ハ書通一同ニ付今ニ為念向ニ書記候事

六月

同清殿江渡

覚

一渡来之朝鮮国書 上使不来之節
大目付江相渡置候ニ付 一通
対馬江遣之候江戸ニ而之書翰
写掛方ニ而取之候ニ付 一通
作者奉行江渡

御国産之儀朝鮮国ニ而
布之儀ニ付江戸ニ而之
ニ付今ニ為念書記候事

六月

一同年之清刊来

大目付江

来十六日朝鮮
向江之使者
六月二日

日下門

金二疋
時服二襲

日

阿蘭陀外科

金二疋

日

奥醫師
法眼
長崎奉行支配
伊東玄伯

日
洞海洋
林　研海

日

静海洋
戸塚静伯

日
道安洋
高橋道斎

西洋醫術開業免状

大槻玄俊

日

長遠者、醫業ニ
於テ嘱託シ、百若干年実中、出精
候ニ付、

時服五

江戸住
中村石見守

大久保大隅守
小普請組

田村石見守
外科兼帯

今般小笠原
小倉作法
松山ニ而
右之通勤仕
仰付候ニ
付、出精
勤仕候ニ
付、

出石藩

御用部屋日記

文久

三年

七月

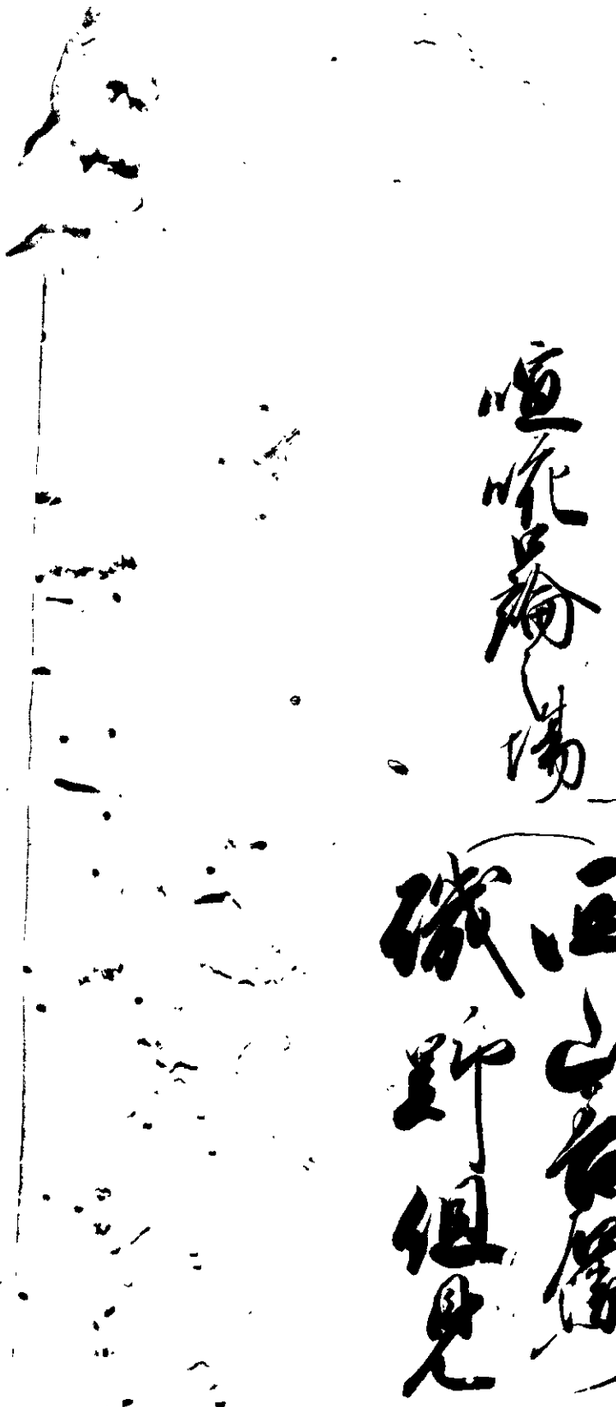
出石町公民館蔵

文久三癸亥年

御用部屋日記

七月小

元気不穏



作先祖御靈屋之事

年忌之事

二月彼岸 作先祖御方

十月彼岸 大意處御

四月彼岸 天奥院殿

六月盆 作先祖御

八月彼岸 安祖院殿御

十月彼岸 法光院御

十月彼岸 作先祖御方

八月彼岸 惠作信解

一 修理寺

一 昌念寺

一 宗悦寺

一 本高寺

一 石祥寺

一箇条之事

九日 十日

一明年修造
十六日
十七日
廿二日
廿四日

一小社本行事

高岩権現
仏光院祝意
地蔵参
山ノ大祓

一御神楽

寺坂村
桐生村
白倉村
玉村

一御神楽

奥之院

(八月)
奥月待
庚申参
木ノ本出茶屋
(九月)
(仲冬)

奥野小路

小出平吉
(二枚)
御巡行御神楽

休日

二月

休日

二月

休日

二月

一例刊出

右之書後
公儀御用
之三書簡
御用ニ付
ニ而御座
御家来
御家来

二

二

七日

一休日　八日

大喜院様
法光院様
法輪殿完膏

右之御布施

一四貫文

法明院殿御葬礼之節

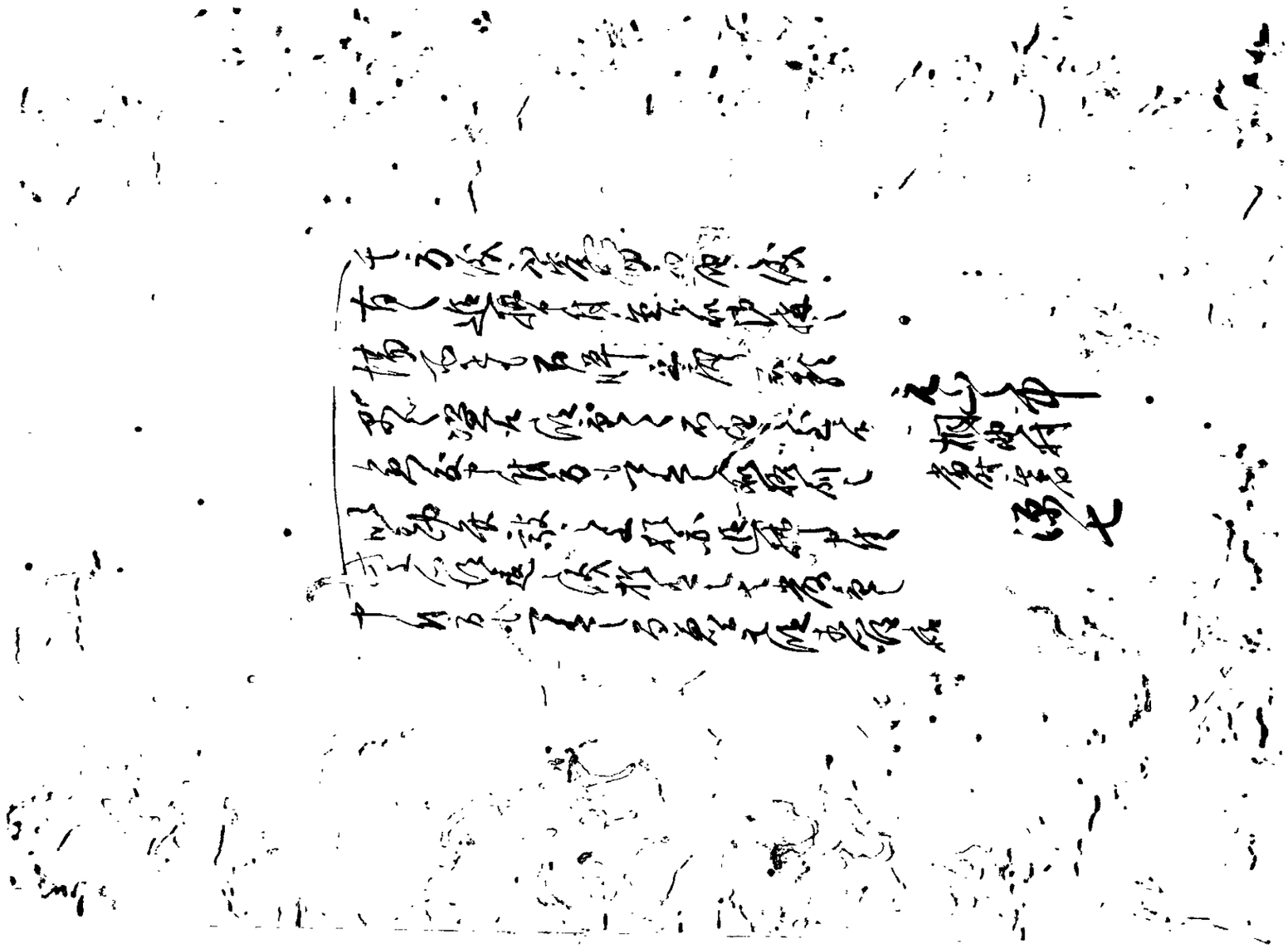
使僧

一、本組常年度

十一日

一 例刻出仕

一 寮頭今日
出仕之令候中
一 勾當町小路
頭辨殿



一休日　十二日

一江名表二消失遅延ノ
報告ノ事　件ノ
件ハ郡ノ
順序ノ事ノ

一第一号ノ二日ノ
報告ノ事　件ノ
件ハ郡ノ
別図ノ如ク

一今度ノ

延命

一 又時々御供様ヶ永際ニ
御仏前ニ指出ス時ハ別ニ御
御免ニ成ル方

一 御用ニ而長崎
御免ニ成ル方ハ
御免ニ成ル方ハ
御免ニ成ル方ハ
御免ニ成ル方ハ

小浜新八郎

一 去ル十七日ニ馬町門内ニ
板倉周防守様ヨリ同十八日
手紙ニ而被仰越之
御書付ニ而
御用ニ而
御用ニ而

一 右ニ付御用書板倉周防守様ヨリ
御書付ニ而被仰越候ニ付
御用ニ而
御用ニ而
御用ニ而
御用ニ而

一 右之通ニ付
御用ニ而
御用ニ而

六月十八日

土用入ニ付御用ニ而
昨日ニ付御用ニ而
右之通ニ付
御用ニ而

六月廿七日

御用ニ而

塙次郎九郎

右正従二位行大納言兼中務卿藤原朝臣清河薨

一月二日

右正従二位行大納言兼中務卿藤原朝臣清河薨

七月

右正従二位行大納言兼中務卿藤原朝臣清河薨

布達ノ趣ヲ以テ
六月

一同新地到来

大同銭ヲ
用方ヲ廃止

麻疹病人
名札 御用通行ノ節ハ
一麻疹病人ヲ
右之通・御用通行ノ節ハ
但御衣類
御用通ニ
一麻疹看病人
御用通ニ
一麻疹病人
右之通御
六月

六年九日

沽券書換

一 金拾両也

小野法師丸

右芝蕨一ヶ所

一 金拾両也

右於奥相渡

一 金拾両也

右於奥相渡

作者

一 金拾両也

右於奥相渡

作者

一 金拾両也

右於奥相渡

作者

右 門見

日日

右記 門前

右徳実 作者

右病気 作者

右病気 作者

右病気 作者

右病気 作者

右病気 作者

病気ニ付キ退出仕候間此段御届申上候以上

同　秋月

侍従殿

在京諸大夫在中列座同断当年参内

侍従

在京諸大夫在中列座同断当年参内

侍従

在京諸大夫在中列座同断当年参内

侍従

在京諸大夫在中列座同断当年参内

侍従

一休日

一休日

一休日

一休日　七日

大慈院和尚

一

一休日　十八日

休日　十九日

一休日　廿一日

一休日　廿二日

一休日　廿三日

一休日　廿四日

一休日　廿四日

松前侯使
沖松前侯
留舎等

和布刈神社

一、修 六日

一、[illegible]

一、修 七日

一、[illegible]

一份

一

一件事

一

一件事

一

一件事

出石藩

御用部屋日記

文久

二年 閏八月

出石町公民館蔵

御留守

文久二壬戌年

日記

至八月小

仙石

順徳論抄

火消

沙弥尊聞
沙弥尊聞
沙弥尊聞

仏舎利
西山律師
稲荷
祖師
岡部
麻呂
谷津
金澤
石浦
坂都
坂都
十五文
十五文
十五文

太閤
三河
西山
磯野

例刊先住　　朔日

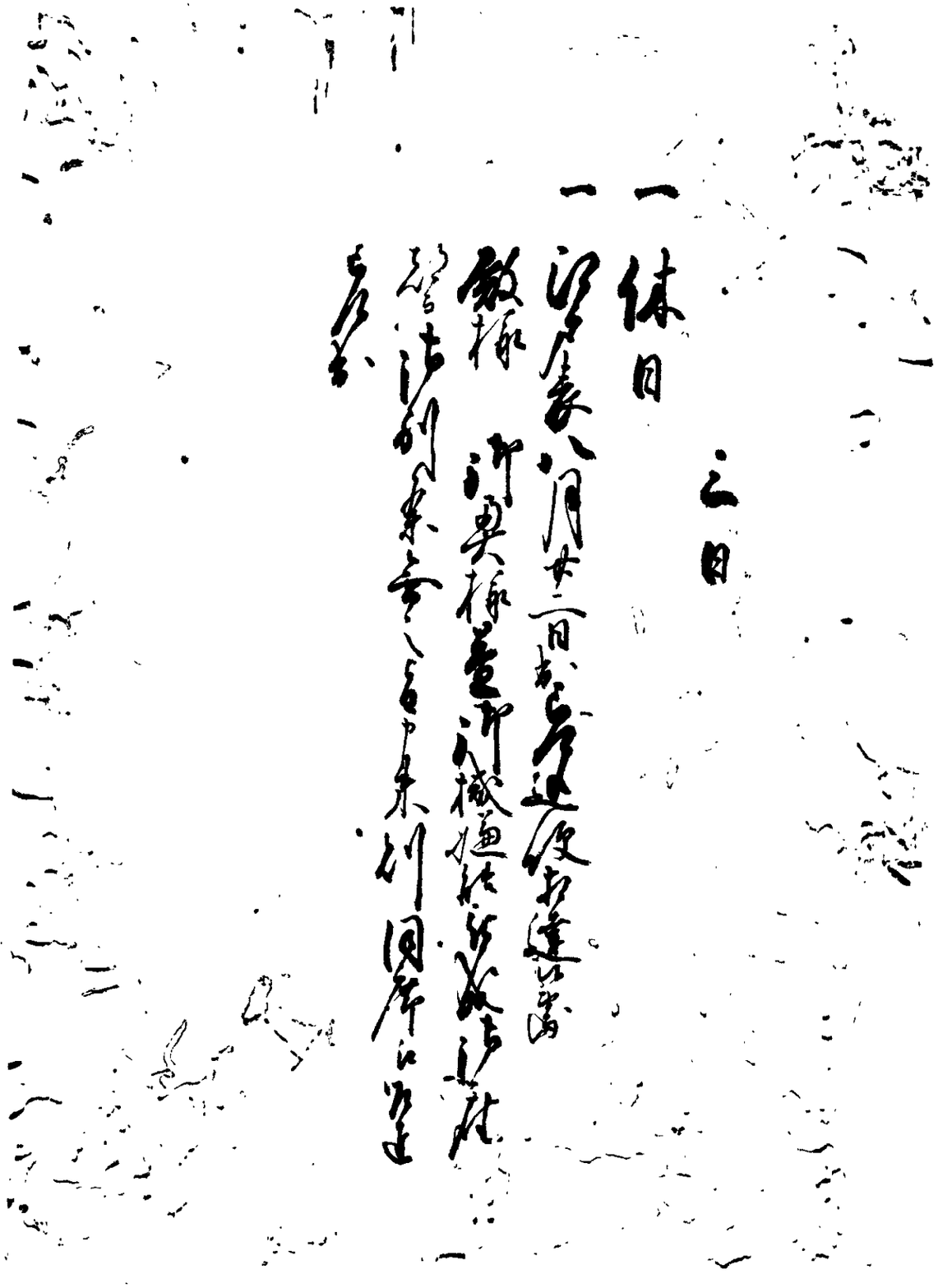
一上人御出當日法
一横長院様右同勤

作出矣事

[illegible]八月[illegible]

一 [illegible]通町[illegible]醫師[illegible]中[illegible]
[illegible]南[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]



一ウ

一ウ

一ウ

一日
今多當時水野和泉守家來之後有人來其後有人
沙門壹岐守成有沙書取左通
積如山望在兩方書取一仕事

若松侯書若出主取今現式勢若出當居之書

一日
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書
若松侯沙門壹岐守成有沙書取左通
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書

一日
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書
若松侯沙門壹岐守成有沙書取左通
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書

一日
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書
若松侯沙門壹岐守成有沙書取左通
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書

一日
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書
若松侯沙門壹岐守成有沙書取左通
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書

一日
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書
若松侯沙門壹岐守成有沙書取左通
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書

一日
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書
若松侯沙門壹岐守成有沙書取左通
右有明寺用番水野梨若松侯若出主取今現式勢若出當居之書

一出奔今称侍　参百俵
一楯座役扶持弐人扶持
一出奔退去今侍　参百俵
一八阿侍　参百俵
一一楯奴春蔵今侍　御合
一二楯奴春蔵今侍　御合
一大原玄通留守居　御合
一出奔侍　参百俵
一出奔侍　参百俵
一大坂出奔今侍　参百俵
一出奔退去今侍　参百俵
一楯座役出奔侍　参百俵
一出奔退去今侍　参百俵

一、

月分　　清酒注書写

一　時服　　淺黄　　櫻田安家

文化所ニ為移之候紙有之ニ
右ハ御酒ニ而相渡ス為ニ
一中勢大補ニ而書写ニ塔出ス書ニ稲荷ニ名ニ而補ニ候
八月ニ日

一紋中ニ有ニ

一中勢大補ニ而書写ニ塔出ス書ニ稲荷ニ名ニ而補ニ候　楓ニ
八月ニ日

一紋

右ハ家ニ為ニ作ニ為ニ孔ニ
ニ而相渡ス

杉本ニ而ニ

一中勢大補ニ而書写ニ塔出ス書ニ稲荷ニ名ニ而補ニ候　楓ニ
八月ニ日

一　金十ニ

長谷寺ニ為ニ
右ハ焼ニ而ニ山ニ

山本井ニ六郎

一中勢大補ニ而書写ニ塔出ス書ニ稲荷ニ名ニ而補ニ候　楓ニ
閏八月二日

一

右病気ニ付為

一塔出ス書ニ而收ニ　楓ニ
八月ニ日

上使ニ而ニ
杉本大ニ

一紋中ニ有ニ

一休日　晴

一沖小姓吹笙

昨夜玄渓儀存神
氣不可及矣附
大我宗平一方丈為病用
為老公而延命保
那文為存自執沙
但小僧延命法作十日
仍日參會氣
一休日　晴

一朝會參會氣

石濱良綱

休日　七月　日

左ノ通出仕候間此段

申開候也

八月　日　芦澤能吉

病気差支難相勤候ニ付

右之通御届申上候也

八月　日　磯野逸治

凶事ニ付

右之通御届申上候也

八月　日　磯野逸治

去ル四日死去致候母儀

他家相続致候ニ付

右之通御届申上候也

八月　日　磯野逸治

右之通御届申上候也

八月　日　磯野逸治

中澤秀十郎

岡之秋雨

荒木助藏

休日　九日

休日　十日

休日

休日

八月廿六日

市河部領事殿

大阪府

元

訴外民壽地到着之旨領事館代
勤向表明方御取計相成度
仁安此段為御通知申上候也

八月

一例刊先 十二日

休日

一九月八日

一條日 土日

休日

休日

休日

大臣院相

沖縄相兼任

沖縄相兼任

一体日 大九日

一節氣運

收網日到
延八月中

共日

九月中

二日 十日 共日

春 春 晚

李文 李文

一份日 共一日

休日

休日

休日

休日　共四日

一　支那汽船株式会社

右今朝急報ニ依リ本館ヨリ

[illegible]

[illegible]

一　病気ニ付今日ヨリ

[illegible]

一　[illegible]

[illegible]

一　[illegible]

[illegible]

一　[illegible]

一寺社奉行

休日　廿一日

休日　廿七日

休日

一十月人事

出石藩
御用部屋日記

文久 | 三年 | 八月

出石町公民館蔵



火消

喧嘩鳥獣

竹村十学

汀合寛容

刊十年

梅松九年

休日

一月

休日

二月

休日

三月

一件

大真院様

侍従院様

内大臣府

貴族院様

枢密院様

宮内大臣

内閣書記官長

法制局長官

内閣総理大臣

枢密顧問官

各省大臣

各庁長官

貴族院議長

衆議院議長

会計検査院長

陸軍大将

海軍大将

陸軍中将

海軍中将

陸軍少将

海軍少将

陸軍軍医総監

海軍軍医総監

陸軍軍医監

海軍軍医監

陸軍軍医正

海軍軍医正

陸軍軍医

海軍軍医

陸軍軍医副

海軍軍医副

陸軍薬剤監

海軍薬剤監

陸軍薬剤正

海軍薬剤正

陸軍薬剤官

海軍薬剤官

陸軍薬剤副官

海軍薬剤副官

陸軍獣医監

陸軍獣医正

陸軍獣医

陸軍獣医副

陸軍衛生材料廠長

陸軍衛生材料廠副長

陸軍衛生材料廠技師

陸軍衛生材料廠副技師

陸軍衛生材料廠属

陸軍衛生材料廠副属

陸軍衛生材料廠雇

陸軍衛生材料廠副雇

陸軍衛生材料廠技手

陸軍衛生材料廠副技手

陸軍衛生材料廠書記

陸軍衛生材料廠副書記

陸軍衛生材料廠技工

陸軍衛生材料廠副技工

陸軍衛生材料廠工手

陸軍衛生材料廠副工手

陸軍衛生材料廠工夫

陸軍衛生材料廠副工夫

陸軍衛生材料廠小使

陸軍衛生材料廠副小使

陸軍衛生材料廠守衛

陸軍衛生材料廠副守衛

陸軍衛生材料廠看守

陸軍衛生材料廠副看守

陸軍衛生材料廠門衛

陸軍衛生材料廠副門衛

陸軍衛生材料廠巡査

陸軍衛生材料廠副巡査

陸軍衛生材料廠警察官

陸軍衛生材料廠副警察官

陸軍衛生材料廠消防夫

陸軍衛生材料廠副消防夫

陸軍衛生材料廠運転手

陸軍衛生材料廠副運転手

陸軍衛生材料廠機関士

陸軍衛生材料廠副機関士

陸軍衛生材料廠機関手

陸軍衛生材料廠副機関手

陸軍衛生材料廠火夫

陸軍衛生材料廠副火夫

陸軍衛生材料廠給仕

陸軍衛生材料廠副給仕

陸軍衛生材料廠雑役

陸軍衛生材料廠副雑役

陸軍衛生材料廠其他

陸軍衛生材料廠副其他

陸軍衛生材料廠合計

陸軍衛生材料廠副合計

陸軍衛生材料廠総計

陸軍衛生材料廠副総計

陸軍衛生材料廠備考

陸軍衛生材料廠副備考

陸軍衛生材料廠

陸軍衛生材料廠副

陸軍衛生材料廠

陸軍衛生材料廠副

陸軍衛生材料廠

陸軍衛生材料廠副

休日

六日

休日

大日

村山英

一休曰七日

釋某甲

荒木類

八日

一例九件

腊物礼有先生
又合作

右请安事

助国葬也

用完礼物事

十一月十一日

葬仪事

葬仪中事

葬仪后事

右同前

一例九件

仍在钱野送

荒木赖母

葬仪

沙本贵

仍在钱人

一休日

九日

十月

一休日

一左通李社

法用

作公以此旨決ヲ知長髪ヲ剪ス之ヲ届ケ出ヘシ
若シ期ヲ過ルモ長髪ヲ剪ス届出ヲ為サヽル者ハ
右之通相心得家中ニ有之モノヽ一名ニ至ル迄可申渡候事

七月十一日

公用人

移住ヲ願ヒ出ル者ハ其事情ヲ詳ニシ願書ヲ差出ス可キ事

一 百石以下ノ者ハ其事情ヲ詳ニシ願書ヲ差出ス可キ事

一 百石以上ノ者ハ其事情ヲ詳ニシ願書ヲ差出ス可キ事

一 百石以下ノ者ハ其事情ヲ詳ニシ願書ヲ差出ス可キ事

蛇池世話掛

金壱両

組頭同断

金壱両

踏俵同断

金壱両

他所稽古

出精ニ付

金弐両

河野市蔵

俵田茂十郎

加納新吉

佐伯文蔵

河添武馬

和川勇蔵

南貞蔵

名越陸郎

多喜柔輔

中村留次郎

自他稱吾出轎有
沿山而
他不稱吾招引
出轎有
全意
常不稱吾出
折他向
以有
狠意
常不稱吾出
轎沒有
狠之意
常不稱吾出轎沒有
自稱吾字
手底吾字
沒有吾字
同
輩之稱
手底吾字
沒有吾字
同
輩之稱
不稱吾字
官川準介
佳水吾字
出轎有
吾川杉之助
在家游學吾字出轎有
恐不足稱吾字出轎有
河野吾郎
依田壯吉
平尾泰藏
古田甲藏
中村又吉
平尾留吉
依田安次郎
依田茶舖
依田丸吉
吉田平八
輩見費也

右今朝神宮參拜仕候

[illegible]

光

松平春嶽

御政事総裁職ヲ

仰付ラル

儀御断ノ上ニ而承知

当年ヨリ不及受

御機嫌伺ニ

登城ニ及ハス書状ヲ以

可申上旨

被仰渡

七月

七年三日

右病等有願之通出仕

岩倉二

久保勘次郎

右病等有願之通出仕

松平宮内大輔

岩倉具定

右病等有願之通出仕

松平宮内大輔

岩倉具定

右病等有願之通出仕

松平宮内大輔

岩倉具定

右在
稻葉

右於英芸等名字下到花堂有勿論
右同斷之名字前日八濱芸人差年寄中綿座
一明七日此例年始御禮
稲生重兵衛
今日
一當番為御供屋敷之侍名字前日ニ
稲生重兵衛
御勘定
一溫泉院様
今組上師
稲生重兵衛
御勘定
右於
御廣間
御勘定
吳正左重兵衛
作山治郎兵衛
御勘定
右於
御廣間
御勘定
菊地大助
伴勇右衛門
御勘定
右於
御廣間
御勘定
稲生重兵衛
伴野伴右衛門

日人

六月九日

一 佐 美濃守地之内ニ而用水山懸
　 久敷登 懸ケ樋ニ成ル

一 佐 美濃守地之内ニ而用水中懸
　 関渕与敷ケ久敷成ル 掛ケ樋ニ成ル

一 佐 美濃守地之内ニ而用水懸ケ樋
　 関渕与敷ケ久敷登 懸ケ樋ニ成ル

一 佐 美濃守地之内ニ而用水中懸

一 都度会員名簿

右同断

右同断

右同断

休日

一休日

十四日 晴

左通券紙名公用

御用状等ハ

別紙ニ認メ

相添差出候

梅松左衛

小出能平

一借

一仁用金

書

右同文

西山平藏

右同文

休日

十八日

休日　十九日

例刻出社　廿日

膳物到着ニ付
不在ニ付
帰路ニ立寄
右之通申
置候間宜敷
御取計可被下候

仙石氏人

徴証遅滞

委細ハ大日方ニ
書状ニ認メ
差出候間
御承知可被下候

一休日　午一日
多雨
一江ノ表當日分便ニ集
殿様ニ
御機嫌ニ
一市ノ表今日分便ニ集

一昨日上野　温泉院様　御霊前
御香奠　金弐百疋
御線香　壱箱
中陰御布施
（但し月番ニ而）
一金弐百疋　御香奠

一　辛丑之物忘
但廃後七年
年之内
右之條中
八月廿
江間作中
従公卿
一日
左通頭弁
父出義成卿
経足雑掌
清胤朝臣
忌中
父経尊卿
此条一経之儀
看病
清胤朝臣
左通
所出
病御除
御行幸
御列参
清胤朝臣
清綱
右此御所
脩理
脩
左通
江間殿
一日

少納言
藤原朝臣
時代系
江間人

八月廿

一休

廿二日

一休

廿三日

一

一

休日

廿六日

一

休日

廿七日

一休日　　廿八日

一休日

一小雪

廿九日　雨

麻疹ニ罹リ人多ク死亡ス
七年ノ後養生書ヲ著ス世之ヲ用ヒ
来ル疫病ニ食禁ヲ知ラズ不治ノ
指ヲ屈ス
右ノ通リ家中ニ於テ一名ヲ置ク
年

八月晦日

松平越前守
家中

永井泰五

二

出石藩

御用部屋日記

文久 | 二 | 年 | 九 月

出石町公民館蔵

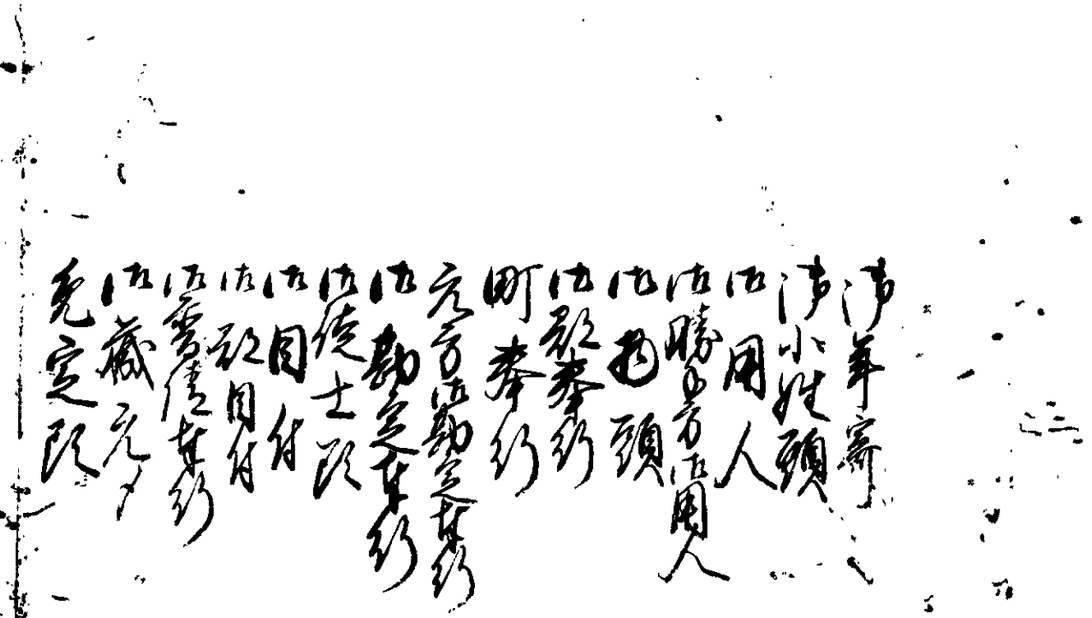
文久二年

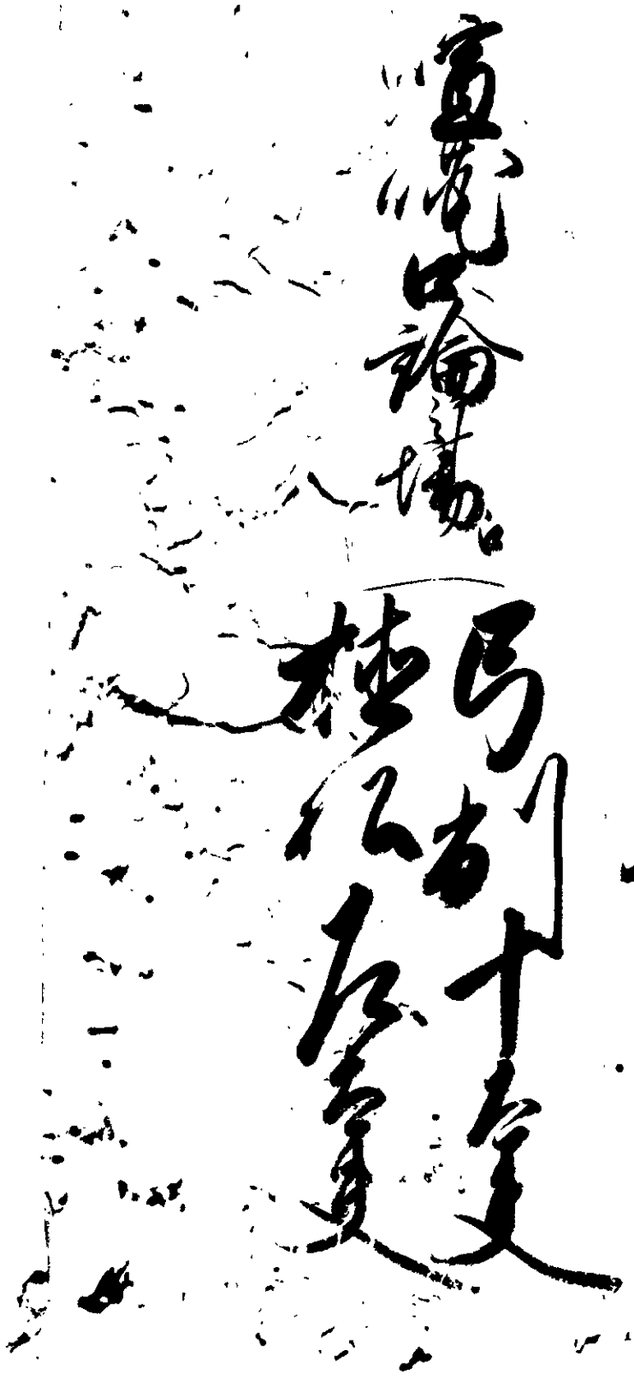
御用部屋

日記 九月

出石藩

火滴





种药 清少卿

纪石岭人
磁邨迁治
荒木相如
冈松长寿

清小川
同人

李秀峰

即食
勘定
同人
普清卿

布衣雪山薛所
於山薛所 清古月
清馬代

一般报 一般报 一般报 一般报 一般报

一张 一张 一张 一张 一张

一张 一张 一张 一张 一张

一张 一张 一张 一张 一张

一休日　二日

弐日分

一　金参圓也

岡部長盛

一休日　二日

一休日　二日

一　金壱圓弐拾銭

長岡市役所

出張所ニ於テ別段領収セス

一　金壱圓也

出産ニ付見舞

喜儀又ハ各自水動機

浄泉寺　宋岡村長

出産ニ付見舞

出産ニ付見舞

出産ニ付見舞

永井備前守

退校

一、二月廿六日 市川市立 市川第一小学校 真野北高校

一、城北大学附属 市川高校

右之通相違無之候也

一、右同断 市川市立 市川第一小学校 右同人

一、右同断 市川市立 市川第二小学校 右同人

一、奥山陽 拇印

右証人 仰付候間 右同人

一、新田三喜雄 右之通相違無之候也

小人分 右証人 小林庫蔵

一、安藤隆 助印

右同断 仰付候間 右同人

一、安藤隆 助印

右同断 仰付候間 右同人

一、安藤隆 助印

右同断 仰付候間 右同人

一信泰院相
天真院様御方
御実語之趣大分
相違之儀ニ付
御尋問之事

右之通書付
差出候ニ付
御尋問之事

一右之通書付差出候ニ付
御尋問之事

松平伯耆守
尾州家
伝不讃岐守
内藤志摩守
本庄宮内

傳 奏風
云家扈從而出大門
門武人
沽先駆
步行供
沽価奴
平原君為
門野前驅為
依田茂十郎
沽子長六兒
依沽入御簾
長兒為
按士三人死
小沢六郎也
中間給人
先驅仕也歩人
退成り方に云義
不申候間退て注ス
沽前馬仕也云給人
文配て注事
黒柄長道大脇指
磯野丹次
久保吉兵衛
沽廣助
先驅仕也
退成り
不申候
沽前馬仕
文配
黒柄長
奥野作兵衛
仙石兵六

布通

在通事高橋
勅諚趣
戊辰八月
近而参
朝可被
仰出候
間其節
御用掛
之御
家老
大田内蔵
助
阿田八人
従
依田佐
助
方穂
鞘
在通事高橋
勅諚趣
戊辰八月
近而参
朝可被
仰出候
間其節
御用掛
之御
家老
加納彩右
小川加
侍弐人
小姓格人
数
在通事高橋
勅諚趣
戊辰八月
堅固罷
御用掛
之御
家老
加納彩右
小川加

十二月

一 殿中之列衆
中務大輔相公平忠盛朝臣 殿今
十二月
淨土堂子一宇
日
胡粧佰一宇
右馬権頭為 行幸
加階
屋形幷網代殿

一 中務大輔相公平忠盛朝臣 殿今
十二月
頒下通憲入道才藏
位記
右於奥州
加階

右舍弟松平九郎康俊出雲
四品之以再書之状不書名
位記為使北下殿之使不書名
之為御用所之

戸田銕之

一 御所御修理之奉行 畏今度出雲守御向
御普請之御礼 参
一 中務大輔相公平忠盛朝臣 殿今
十二月
右於奥州
一 中務大輔相公平忠盛朝臣 殿今
十二月
淨土堂子一宇

一 中務省雅楽寮ヨリ毎度ヲ以テ
御雇ノ楽人雅楽生
伎生ノ内
八月中旬

（差向ノ人
名前
（許可ノ
時刻
門数

右 門同断

一 今日ノ刻許皇后宮
（差向ノ人
名前

右 門同断

一 今日ノ刻許皇后宮
（差向ノ人
名前

右 門同断

一 今日ノ刻許皇后宮
（差向ノ人
名前

右 門同断

一 今日ノ刻許皇后宮
（差向ノ人
名前

右 門同断

一

休日　七日

軍令之旨趣ニ付別紙之通被仰渡候間此段申上候
以上
十四年七月廿日　　鎮衛兵参謀
　　鎮衛兵
　　別働
　　各隊

書類取纏之儀ニ付伺
不審之廉有之候ニ付別紙之通相伺候
皇國之御為ニ候間
御採用之程奉願候　以上
　　鎮衛兵参謀
　　鎮衛兵
　　別働
　　各隊

今七月廿日
御沙汰書
　　鎮衛兵

布告
　　鎮衛兵
物之儀ニ付御達之趣承知候ニ付テハ
鎮衛兵ニ於テ
柚井徴兵関係
御沙汰書

御領物ノ如祥
右仕組式ノ儀ハ
布屋ニ而ニて
只ノ

一御定式
御条目之儀ニ候
一勅使
御対面 御通之儀ニ候
一勅使
御対面 御通之儀ニ候
一勅使江被
一御花方
一勅使通之節
一月代之儀
一平服之節
一勅使通之節
一勅使
一勅使
一勅使

一 [illegible]

一 右同日御渡相成候旨枢密院議長より通知有之候事

一 當日午後御陪食仰付候事

九月十日

一 今般上野常置委員被 仰付候事

枢密院

一 右同日 仰付候事

枢密院

一 右 仰付候事

枢密院

一 右同日 仰付候事

枢密院

一 右謹而奉 勅旨候事

九月十日

枢密院議長 伯爵 伊藤博文

右於御前被仰渡候間、
御請書
御奉行

一　九月十二日

一　今朝增上寺
惶信院様　御霊前
御焼香　被為遊候ニ付
右御勤中御広敷御用人
御先江罷出候事

一　来二月
右於芝増上寺
御法事被為遊候ニ付
右御勤中御広敷御用人
御先江罷出候事

一　来二月
右於御霊屋
御焼香被為遊候ニ付
右御勤中御広敷御用人
御先江罷出候事

同断

松平伯耆守

右於御霊屋
御焼香被為遊候ニ付
右御勤中御広敷御用人
御先江罷出候事

御上洛之節
同断之節
同断之節
右於
御乗
同断之節
右於大文字屋
同断之節
同断之節
右於御乗船
同断之節
右於御乗船
同断之節
右於御乗船

一束一卷

智積院

積翠園

枳迦文院

他吾院

吉祥寺

府

稍岸

大悲殿

大仏殿

一 書院為學校所在之地
一 水者教化所在之地
修德業者
一 塔 如書之屯成

英吉利人ノ
貌利古亞ニ
為コンシエセニ
又キセルニニ
イシンドンヨ

米國費府ニ
居ヲセリ
間ニ初メ
ヲ後ク

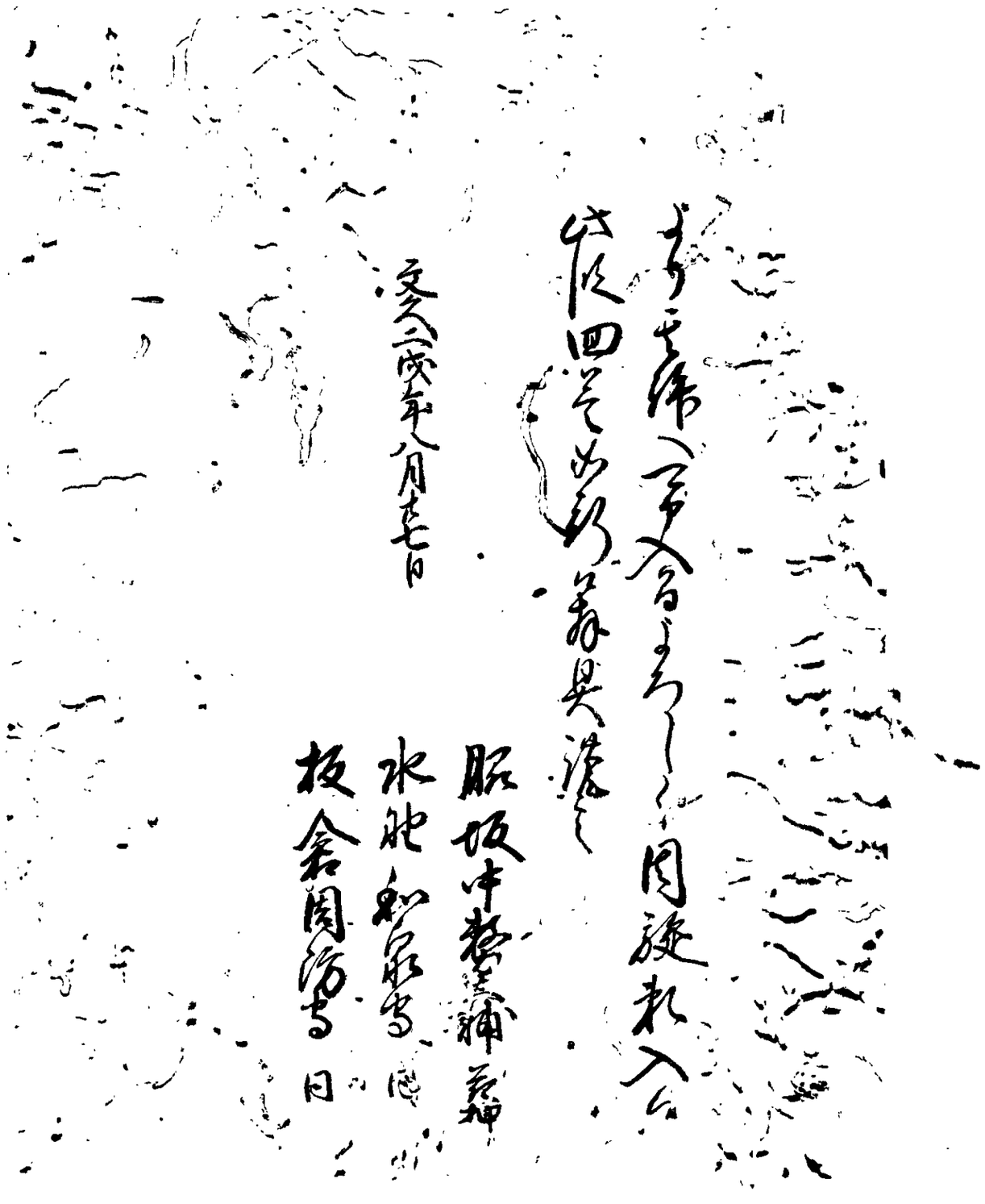
ヤ成ヲ
ヲ一ヲ
ヲヲ明
逆ヲ
ヲ

文久二戌八月廿九日　三人　花押

竹ヲ

佛蘭西全權ミニストル
エキセルレンシー ロードセンデベレクル

本國政府ヨリ八月廿六日附ノ書翰ヲ以テ
病症ノ事ヲ申越ニ付
一昨廿八日同國ノ
後藤大蔵大輔ヘ
面會ノ上
其旨ヲ
通知セリ
然ル所
大輔ハ
病症ノ
事ニ
付
何
ト
モ
答
ヘ
ス
ト
ノ
事
ナ
リ
シ
ト
ノ
事
ナ
リ
シ
ト
ノ
事
ナ
リ
シ



君徴軽
天令正
臣二章
國臣表

君威嚴
秀備法

賢哉七
輔臣讀
佞勇興
君徴忠

民有治
臣罰道

成七年

木澤善右衛門殿

平野屋茂兵衛殿

其許事去ル申ノ十二月ヨリ御用金被仰付候処
御用金之儀ハ勿論
御国元江為登候儀
御差留ニ相成候間

一定八年官員勤
書

今度　中
松年紀
行之刻紙
定八月
到候
元和二未年七月
名徳院様
元和
和泉

友雲和泉

定
市月見仕
二代目
大学殿

元和九亥年六月
名徳院様　中
和泉守
大学殿

同年八月
大蔵院様　御代官被仰渡
御目見仕参　御代官被仰渡
同十一年七月
大蔵院様　御代官被仰渡
御目見仕参

一　御入国御供仕
右之通御座候

一尺八月雪

一、八月六日和尚教云

從聖人實文修集二部從第二卷

至第二卷中間經過教我何云云

從此第十二卷

八月六日

於修學門

西院寫

一拙者儀今日
為差役罷出候
已八月廿

一

一宿之次第ニ付
松平肥後守家来
竹内多門所用
等差支候ニ付
後刻之御沙汰
可被成候事

右之通
御老中
御連名

一定官十四
一定官十四

同断

同断

同断

君名有一
以 百三
仍分白永
作不帝淮
於放今晚
大月分松
三分零五

一戊辰八月第二日

大廣寺殿ヨリ方様御在判

當戌年

春　松平急ニ大病

夏　松平病氣ニ付

秋　松平大病ニ付

冬　松平病氣ニ付

第三ノ年

春　松平陸奥ノ守

松平三河ノ守

宗對馬ノ守

夏　松平右京ノ亮

松平紀伊ノ守

松平兵部ノ守

秋

冬

第四ノ年

春　松平阿波ノ守

松平紀伊ノ守

松平土佐ノ守

夏　松平内匠ノ頭

秋

冬

一定八月為公使御下向書物

亜墨利加
英吉利
佛蘭西
魯西亜

公使
三人ストルコンシルル
壱人

以書狀入念奉申上其後追報之愚人書之
每人之勢備甘心仍而軍奮引合者等
然業焼之外人無之之故不殘
皆切れども自殺之及ひ一人なれ共死殘者
之通引合之支之仕置中村等如何可申付別紙通
書面此段及報告候以上

大久二年
成之八月

別紙

服部仁郎大輔殿
水野和泉守殿
板倉周防守殿

辛日押込

渡邊通右衛門
高木次郎右衛門
同中吉
政吉

二十日押込

二十日押込

同書記
西谷孝之丞
桑原吉左衛門
同中吉

右承知之旨奉存候
尚御用之節ハ
可申上候以上

一 九月廿日

酒井雅楽頭
家来

長谷川為助殿
御役所

乍恐以書付奉申上候

一 今般
御用ニ付
御国元江
罷越候ニ付
御関所
御通行之儀
御添状
被下置候様
奉願上候

一 御用済
罷帰候節
御関所
御通行之儀
御添状
被下置候様
奉願上候

右ハ今般
御用ニ付
御国元江
罷越候ニ付
御関所
御通行之儀
御添状
被下置候様
奉願上候

一 九月廿日

本多隼人
久世家来

右日光新宮司
明治廿五年
従五位
右陸奥
一中将
日光雅信

休日

休日

休日

九日

一 大時播出之事

一 上ゟ掛方ニ宮門江行候事

一 積善院掛ニ右同断

一 同断ニ付御供之事

宮門江行候事

一 神輿ニ供奉行候事

一 御帰之事

一 清水寺ニ参詣之人大勢ニ付通行差留候事

一 公家様ニ御用有之候ニ付参候事

一 御帰之事

一 御供之事

御国御家老ニ而御勅使之御方ニ

御出之事

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

一份

一

一

一

一 皆 十六日

一侍　十七日

一　大意院撮
　　[illegible]月分
　　紙之書

右今般御勘定吟味
　　御奉
　　行石谷備人

一休曰　十九日

一休曰　十九日

休日

一休日　廿一日

一休日　廿二日

一仰日　　女四官

一　宰相院権
　　侍従宰相
　　宗鏡寺ヘ

右今朝相勤仕中事

一　新院御所

一　二条殿

一　二条殿御所

一　新院御所

返啓

（天保九年）八月廿九日　一右之通江戸表より申候

覚

一陸奥守殿江戸表より飛脚を以申越候
御城内外共ニ無事ニ相済候旨申越候
一御使者其外諸礼之儀も不残相済候旨申越候
一御帳面之儀ハ追而差登候様ニ申越候
一御相続之儀ハ追而申越候様ニ申越候
一御隠居様御事ハ御病気ニ付御断申上候旨申越候
一御隠居様御事ハ御病気ニ付御断申上候旨申越候
一御隠居様御事ハ御病気ニ付御断申上候旨

御俳諧奉遊候御事

一 尤通也　俳諧ニ而者無御座候

一 尤通也　俳諧ニ而者無御座候

一 尤通也　俳諧ニ而者無御座候

右之通也　俳諧ニ而者無御座候

右之通也　俳諧ニ而者無御座候

右之

一寄附金ニ付御届書
一左通差出申候
一教之物之儀
一人扶持
一銀子
一米
一御城
一御城
一御城
一御城
一御城
一御城
一御城

今般徴兵人員減少ニ付連隊
ノ向背ヲ撰ミ取減ノ方法ヲ作ル事ヲ訓令ス
仍テ其旨ヲ布告ス
但中間渠ヲ退ケ眼前ノ
事ヲ来ス或ハ数万年ノ後ニ至リ吉凶ヲ離レ
ル事ヲ俄ニ生活ス可キ
ノ方法ヲ設ケ其ノ
ノ方ヲ立ル事ヲ
ノ方ヲ立ル事ヲ
ノ方ヲ立ル事ヲ

大膳亮

一正月十四日平信

一五月廿四日

御誕生日御祝儀

一十二月十二日平信

但御式ニ拘り候事ニ無之通

一御祝儀 是ニ

但同断

右ニ通向ニ而

一九月

九月七日御祝儀

一九月

朱二月

御誕生日御祝儀

但御祝儀ニ而

一出仕ニ而右ニ

相成候事

但百石ニ而

一玄関ニ而

右ニ通ニ而

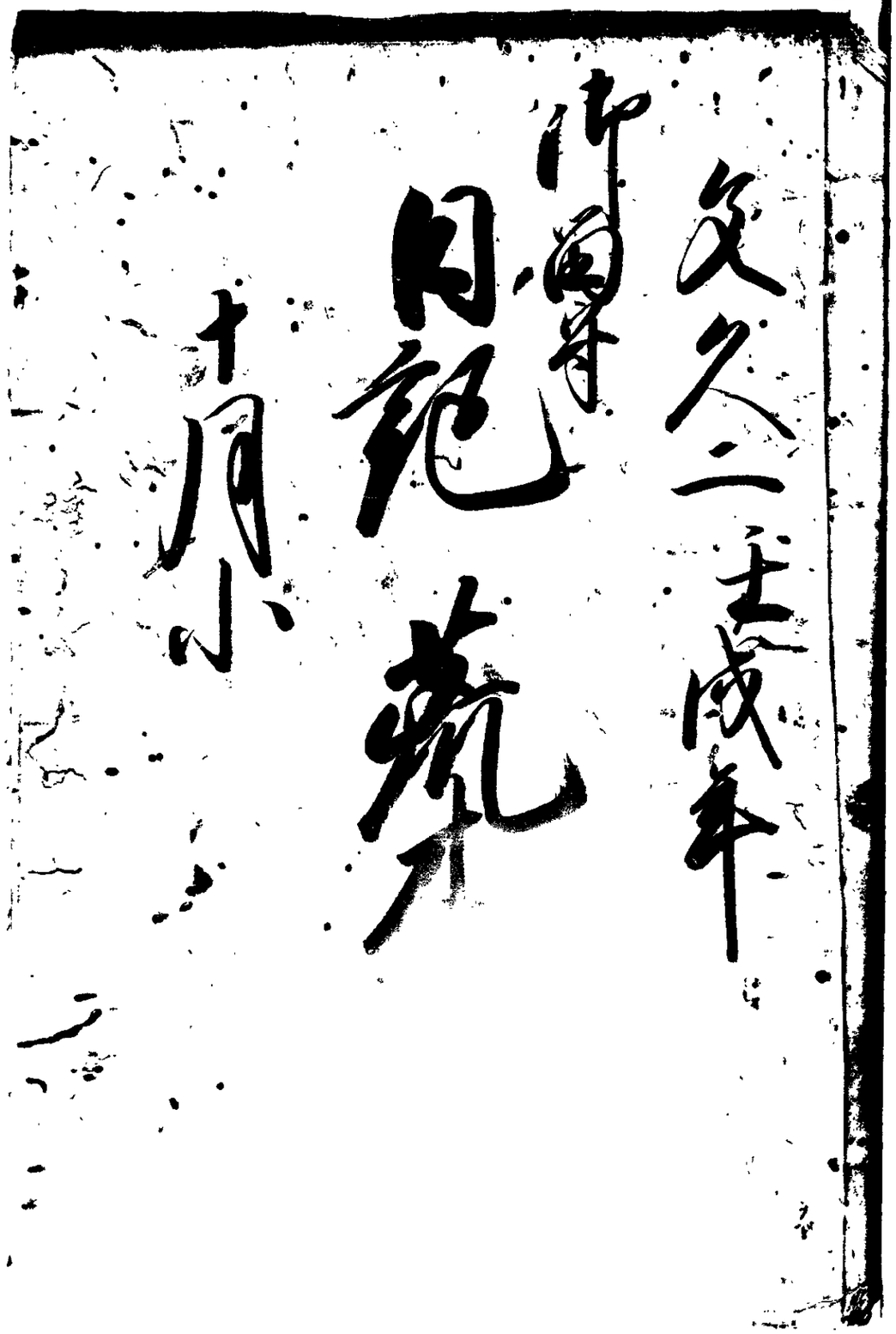
九月七日

出石藩

御用部屋日記

文久 | 三 | 年 | 十 | 月

出石町公民館蔵



小消

大雨雪冬至
之前十六日
西山雪霽
磁石偶見

嗅花論 陽

朝日

一例刻出生

一上下掃方ヶ當日清掃ノ事

一積雪院掃ヶ右側ノ

清水技手

法開人

太田義蔵

一同出勤ヶ後ヶ當直ノ事

一先月中巡査ヶ人ノ

一先月中巡査ヶ者ヶ

一今朝市内見廻リヶ

一先月中巡査ヶ在住ノ

一雨天ノ節門番ノ事

一積雪ノ節ヶ

一仕入金ノ事

磯野逸藏

一 滿人達

右同斷

一 滿和蒙古綾人同

右同斷

一 同達

右同斷

一 同達

右同斷

一 同達

休日

二日

休日

二日

休日

休日

休日

一件　七日

十日電

一紛失仕

[illegible]

[illegible]

[illegible]

今般
申渡候ニ付
江道候事
仰出ニ付委細書面之通
兵庫中ニ於テ
申渡

大書院ニ於テ
申渡振右同断

書面之通

江物頭以下
江小役人
以下

江小役人以下右同様中渡
一書面之通

今般江道候事
仰出ニ付委細書面之通
兵庫中ニ於テ
申渡

江小役頭
江用人
右同断

大書院ニ於テ
申渡振右同断

書面之通

江物頭以下
江小役人
以下

江小役人以下右同様中渡
一書面之通

今般江道候事ニ付御暇被

禮方兼帥弓矛各一面〻一同行警衛
於放鳴砲
仰付之事
但家中之面〻一同行警衛
依公務便宜之際之外暮後不出
右有之學問一方自之事并商
今般市政ニ於文武行ニ深出精
而已
津令後ニ至ル迄之間少之油斷出精
致ス様ニ仰出ス
懐面ニ記ス

一館中給方之通

一朝六時ニ出九時ニ退散之事
但晝休ニ給ニ後ニ仰渡ス
晝休之外出後ニ宅ニ歸ル事ヲ禁ス

一二六八休日ニ休舍

一二月十日ニ休舍

一 元旦 祭日 紀元節 天長節 休業

一 六月六日 休会

一 七月十日 午十七日 之 休会

一 九月 合 十四日 十八日

一 十二月十一日 休会

右 外休会 時 役員 於テ

一年 一

一 諸般 事務 者 ニ 於テ

和洋 一年 九師範 学

但 仏語 之 授業者

一 来 満 学 館 者

日 学 中

文 ノ 中 通

学 江 風

仏 之 満 来 学

館中 ニ 御 ニ

来 ニ 学 通 ノ

一 左之通被仰出候間可被得其意候事

名代館中出勤之面々之内用事之有無并
用事之人々
満日之面々被仰出候間可被得其意候事

名代館中出勤之面々之内用事之有無并
文武百人之内
未出勤之面々被仰出候間可被得其意候事

名代館中出勤之面々之内用事之有無并
文武百人之内
未出勤之面々被仰出候間可被得其意候事

右之通被仰出候間可被得其意候事

一 物価之儀

修

吉日

十二日

一例刻出仕

病積氣腫脹ニ付
今日表出仕不合候事

同氣有今日出仕
又不合候事

一同人宅

十四日 雪

十日 雪

十日 雪

十

一休日　十二日

妻儀病類氣味ニ付
仁深城術渡ス水
後湯治ヲ生ス有向未
日數海宇ノ変氣ニ
只今物湯仕法種々
病類氣味ニ付同通仕
右同ノ

中村松尾

一休日　十三日

午間巡爺
後代午間之御爺

一休日

大日

一經教之當日出發後
教授
仲興拙庵仲機
前來參之有來
仲開向后通

迎官

[illegible]

奉恭院掛
御簱自身
永隆寺
正光院掛
御簱自身
同寺
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一雨是拘 一人拉

一右通城少仕小澤定 拘引或之節ニ

同席ニ而會ニ相成候ニ付 城番他出ニ付左通

一条切筆 弐人

一騎馬供 弐人

一馬服侍 壱人

一打 壱人

一茶屋ニ 壱人

右今般信連城少ニ候

依至着ニ而ハ 城番ニ而ハ 右通書状差置候ニ付 左通

一条 城番ニ而ハ 右通書状差置候ニ付 左通

一雨具 籠長拘

但 かけ

右通物出ニ付

下候旨

一左通江用人不定
定府
山額外
一拾四俗去聲三
現石拾石半
一指二俗此聲三
現石拾石半
二指式俗去聲三
現石五石七半
二九俗六半此聲
現石七石九半
一七俗此聲三
現石七石九半
一九俗式聲三
現石六石九半
一仓式聲三
現石九石九半
一仓式聲三
現石九石九半
一仓式聲三
現石七石半
江旗小額
江先生長
江中間此聲
江為訓此聲
江厩此聲
江俗華此聲
下目附
江先生使
江教而
江菜通
江切生此聲
江小網子為
江教子為

一金壹萬圓也　　現在高金壹萬圓也

一當二月廿日附札入札ノ節ハ入札人ヨリ入札保證金トシテ金額ノ百分ノ五以上ヲ納ムヘキ事

一右ハ落札人ヨリ代金納入ノ節還付スヘキ事

一右ハ落札人ヨリ代金納入ノ節還付スヘキ事

一右ハ落札人ヨリ代金納入ノ節還付スヘキ事

一右ハ落札人ヨリ代金納入ノ節還付スヘキ事

右通御届申上候也

明治廿年參月

墨川縣令

右通御届申上候也

明治廿年參月

神奈川縣令

神奈川縣三等屬

佐藤新九郎

神奈川縣三等屬

佐藤新九郎

右通御届申上候也

明治廿年參月

神奈川縣令

一　左ノ通仰出候間人名略

一　同断

一　同断

一　同断

一　同断

一　沖田畷用向有之候間
　　仲宗川迄可罷越候
　　尤帰路ニも可立寄候

一　沖田畷用向有之候間
　　仲宗川迄可罷越候
　　尤帰路ニも可立寄候

一　左ノ通仰出候間人名略

松前九郎

依田市蔵
仙石晃之允

松前九郎

久保吉九郎
給木助蔵

松前九郎

久保吉九郎
給木助蔵

右同断
　　尤帰路ニも可立寄候

沖本壽
沖田畷人
書物役
沖助之丞
沖留吉

石田浙

石田浙

石田浙

在京諸雑費之事
侍従

金二枚
時服二領

金二枚
時服二領

金二枚
時服二領

金十両

金二枚
時服二領

金二枚
時服二領

金二枚
時服二領

右於鄰國ヲ以テ和親ヲ
平ラカニ
修ムルノ
議ニ
付
諮詢ス
可キ
事件
別紙二
別紙三

江藤新平

右於枢ヲ以テ豊前ヲ中
渡ス

奉勅業
宮一ヲ賜

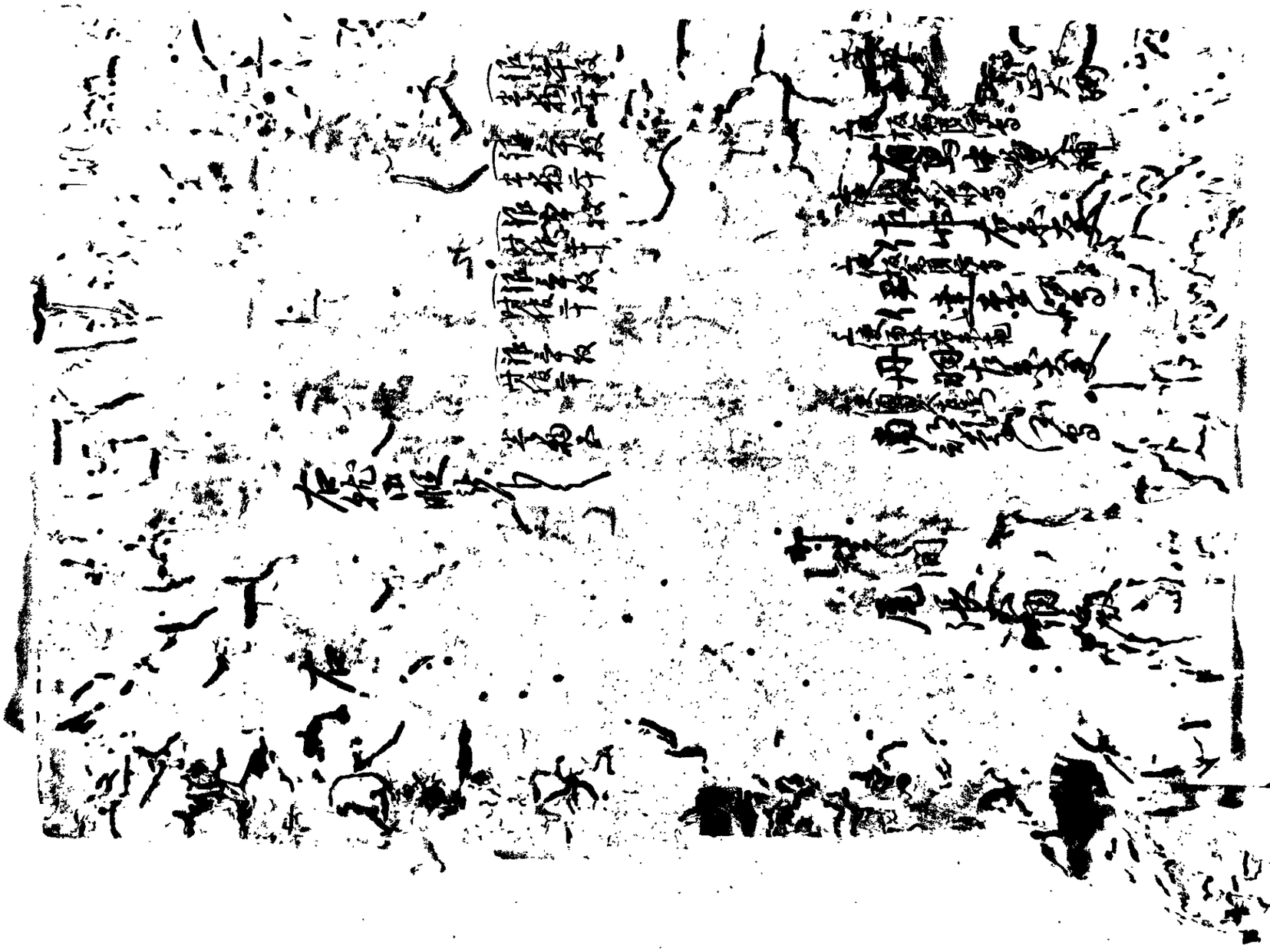
奉勅業

右於　門前ニ
一　昨廿一日紀ノ山　御
常憲院様
有徳院様　御
参詣ニ付　作事
一　堀　紀ノ重　惣
一　今日　御
一　廿二日紀ノ山　御
常憲院様
有徳院様　御
一　還御　御
湯殿ニ而
右同断ニ付大目付
惣奉行
一　堀　紀ノ重　城

松平能登守
小栗伊賀

来二月
御上洛





金百疋

勅使大系高師直殿

御参内之旨被申入候処

右御堂殿御中間到着之間

九月廿七日

大館宗氏

波多野

伊予

三百疋

石川殿

右御堂殿御中間到着之間

若年寄中伝達

刑部卿殿

石川因二

右御堂殿御中間到着之間

極頼老中列座豊前守殿

小笠原長氏

常盤橋江可参候旨

家伸申渡之

右御奥相伝

信州中務少輔

徳川刑部殿

右近衛府生
一人 日正服 近衛
一人 雜色 近衛
一人 小舍人 近衛
九月廿八日
一人 仗刑部 書陵部 出門
一人 雜色 松平能前
一人 小舍人 工松澤雲次郎
一人 仗兵部 有馬中務大輔
一人 雜色 作物布施大夫
一人 小舍人 作物
一人 仗造東寺 司
一人 雜色 冊腹 東寺
一人 小舍人 南部孝治
一人 仗内藏 酒井義疑
一人 雜色 大久保駿雪
一人 小舍人 相馬大膳亮
一人 仗宮内 松平信濃守
一人 雜色 松平信濃守
一人 小舍人 加藤越中守

小笠原諸島
木多無後
江服
木多触生
水野日向
幸山美濃
埋田将監
織田能登
江服
血紅多殺
織田左馬助
杉平左衛門
江服
森伊豆
内藤紀伊
加納幸介
朱合小路
加藤大炊助
江服
一柳左衛門
有馬左馬助
立花出雲
井上伊勢
本堂内侍

右於某菩提寺當年中當法列歴年之
九月廿九日

一 今朝増雪
有章院様 御代板倉周防守
一 今朝之雪
文恭院様 御代小笠原壱岐守
寄合 曲田帯刀

一 朱座雪積候節、池之中へ入候事
浄徳院様 御代板倉内膳正
一 御庭之雪
一 御庭之雪重
十月 御小納戸用番
水野和泉守
掌 松平出雲守
外 板倉周防守
平岩仁右衛門
掌 堀 内蔵助
外 稲葉丹後守
有馬兵部少輔
松平出雲守
掌 酒井修理大夫
外 川越侍従
掌 堀田伯耆守
外 大久保権十郎
八木勘解由

十月朔日

右

右

右

日

鎮守府

内務省

大蔵省

陸軍省

海軍省

逓信省

司法省

文部省

農商務省

内閣書記官長

法制局長官

内閣恩給局長

内閣統計局長

内閣印刷局長

内閣賞勲局長

内閣総理大臣

枢密院

宮内省

会計検査院

一俵　紫雪餐　献之

十月二日

一

右於芙蓉之方先中宮参列歴和歌之後

永井花前

名代　酒井左衛門

同　伊東

病室有於之御伺御答左之通陽指出

伊東玄朴口述作之

河津佐太郎

右於芙蓉之方極頼光中列歴和歌之後

若年寄中伺歴

一俵　紫雪餐　献之

十月二日

一殿中之別条

十月四日

蘭学者

徳島附御側御医役之

曽谷精一郎

蘭書翻訳御用被

仰付候事

平岩次郎兼

丹波守書狀之通
相頼之通書狀ヲ遣
遣狀書遣ヲ

右於行事院極頼老中列座
御書院

南部美濃守
名代
松平近江守

榊原式部大輔
南部左衛門佐
名代
細川兵庫頭

來二月
行幸之儀
仰出候

右於小御所極頼
御書院

宮内卿
名代
櫛笥隆望

同外記
勘解由次官
藤原通有

日光
門主
御名代
天台座主
尊應法親王
御付添

右於廣間同書院
平書院

秋山玄蕃頭

松平越後守

一

右

一 埋葬之儀

一 十月廿日

右

一 埋葬之儀

一

右

一 埋葬之儀

一

十月

十月朔日清到来

今度出府之間

一 九月六日閣議ノ上決定ノ書類

元

右御着 畢 各庁限更ニ御回付ノ上決定ノ書類

仰出ノ旨ヲ以テ御達相成度此段申進候也

九月

内閣書記官長

各省大臣

拓殖局長

一 右通 若年令中ニ十歳ノ者

九月閣議ヲ経テ決定ノ書類

横須賀ヨリ浦塩ニ派遣ノ陸軍兵ニ関スル件

ニ基キ乳船ヲ艀ニ曳航セシメ先遣ノ陸軍艦ニ於テ

艀ヲ下ロシ其ノ線路ノ方ヲ六千ドルテルヲ以テ

員入筆ニ於テ先ヅ右艀ニ於テ陸揚ノ後

月閣令ニ方ヲ六千ドルテル右ノ支那

上海ニ向ヒ同ニ向ヒ 拠ヲ以テ

内務ニ出張ノ右帰ヲ以テ 信ノ件

大福丸乗組水主共
乗船之儀ニ付英人掛合
差支之有無取調
一船名　壬戌丸
一掛持大砲　少砲
一小筒　十二挺
一白樫　弐本
一船中別紙雛形之通
右通相違無之候ハヽ
九月中旬

右於御門書院渦巻中

勅使ヲ外国ニ差遣シ
平穏ニ交際ヲ結ヒ
和親ヲ修ムルノ件奏聞ノ事

全二枚
附箋二

安田俊彦
石川左助

来二月
門ヲ閉ヂ
諸事ヲ省キ
多用ノ者ヲ
差出サヌ様
触書ノ事

生実
大蔵
三品
大樹
薨去
一橋
慶喜

右ハ
和宮様
御事
堀左衛門
佐

生実
大蔵
一橋
慶喜

右ハ
仰付ラレ
候ニ付
御門ヲ
閉ヂ
諸事ヲ
省キ
多用ノ
者ヲ
差出サ
ヌ様
触書ノ
事

生実
大蔵
一橋
慶喜

右ハ
和宮様
御事
堀左衛門
佐
儀

十月廿日

加判ノ列

枢密院

右議案枢密院官制第六条ニ依リ別紙ノ通リ諮詢ス

明治廿二年十月廿日

内閣総理大臣 伯爵 黒田清隆

枢密院議長 伯爵 伊藤博文

枢密院議長伯爵伊藤博文殿

右謹テ奉答ス

明治廿二年十月廿日

枢密院議長 伯爵 伊藤博文

枢密顧問官 従二位勲一等 井上毅

同 従二位勲一等 伯爵 佐佐木高行

同 従二位勲一等 子爵 寺島宗則

同 従二位勲一等 伯爵 東久世通禧

同 従二位勲一等 伯爵 山田顕義

同 従二位勲一等 伯爵 大木喬任

同 従二位勲一等 伯爵 伊藤博文

同 従二位勲一等 伯爵 黒田清隆

同 従二位勲一等 伯爵 西郷従道

同 従二位勲一等 伯爵 山縣有朋

同 従二位勲一等 伯爵 松方正義

同 従二位勲一等 伯爵 井上馨

同 従二位勲一等 伯爵 大山巌

同 従二位勲一等 伯爵 森有礼

同 従二位勲一等 伯爵 勝安芳

同 従二位勲一等 伯爵 榎本武揚

同 従二位勲一等 伯爵 大隈重信

同 従二位勲一等 伯爵 黒田清綱

同 従二位勲一等 伯爵 伊藤博文

同 従二位勲一等 伯爵 黒田清隆

同 従二位勲一等 伯爵 西郷従道

同 従二位勲一等 伯爵 山縣有朋

同 従二位勲一等 伯爵 松方正義

同 従二位勲一等 伯爵 井上馨

同 従二位勲一等 伯爵 大山巌

同 従二位勲一等 伯爵 森有礼

同 従二位勲一等 伯爵 勝安芳

同 従二位勲一等 伯爵 榎本武揚

同 従二位勲一等 伯爵 大隈重信

同 従二位勲一等 伯爵 黒田清綱

同 従二位勲一等 伯爵 伊藤博文

同 従二位勲一等 伯爵 黒田清隆

同 従二位勲一等 伯爵 西郷従道

同 従二位勲一等 伯爵 山縣有朋

同 従二位勲一等 伯爵 松方正義

同 従二位勲一等 伯爵 井上馨

同 従二位勲一等 伯爵 大山巌

同 従二位勲一等 伯爵 森有礼

同 従二位勲一等 伯爵 勝安芳

同 従二位勲一等 伯爵 榎本武揚

同 従二位勲一等 伯爵 大隈重信

同 従二位勲一等 伯爵 黒田清綱

十月廿日
大雪
冬至
同
臘月
小寒
大寒
同
立春
雨水
同
驚蟄
春分
同
清明
穀雨
同
立夏
小滿
同
芒種
夏至
小暑
大暑
同
立秋
處暑
同
白露
秋分
同
寒露
霜降
同
立冬
小雪

一　今般陸軍大臣ノ任ヲ免ス
　　勅命ヲ以テ
一　軍事参議官伏見宮貞愛親王ヲ
　　陸軍大将ニ
一　奈良武次ヲ兵事ニ関スル事務ヲ
　　掌ラシム
一　奈良武次ヲ侍従武官長ニ
　　補シ従一位ニ
一　勲一等功一級公爵桂太郎薨去セリ　依テ茲ニ
　　哀悼ノ意ヲ
　　表ス
　　御名御璽
　　大正二年十月十四日
　　内閣総理大臣兼
　　陸軍大臣　勲一等功一級公爵　桂　太郎
　　枢密院議長　勲一等功一級伯爵　伊東巳代治
　　内閣書記官長　男爵　柴田善三郎
　　法制局長官　男爵　馬場恒吾
　　賞勲局総裁　子爵　一木喜徳郎
　　内閣恩給局長　男爵　永井柳太郎

休日

十一日

休日

十二日

仰

廿六日

休日

女休

休日

一例发生

一 病情如前

右通知

收到迎医

一九通文武

月日

彼中营业

开业

兵学

数学

绘画

汉语

居合

拍方

右通知

通知在下次

门

出石藩
御用部屋日記
文久 二年 十二月
出石町公民館蔵

文久二年十二月
の前半欠落

文久二年十二月

仰出之通於
当地相改申渡候間
仰出書写相添
候条可成有之旨
在所
仰付候事

十二月

二百余軒
当春発
当酉年
而発
両年

一在所
御役所ゟ御触方等出候節
一日
当番ゟ通知之事

今般武備為充実御
国家有之一時も怠候儀不相
先年之
仰出之通
当地相改申渡候間

十二月十三日

仙台市長

秋田市長

十二月十六日

仙台市長

秋田市長

十六日

一例祭先嘗

一土木

積善院相嘗

一回江南船

一回江南船

南番船

同断

作出奥加美種雜有住令奪
右月岡都隆之助勅命依當民
捨宅職務中ニ於テ殺害仕候
旨一応ノ法度ニ於テ重キ基之咎
ニ付真命依之可被為奪官位者
右之通

岡都隆之助

通

作出奥加美種雜有住令奪
右月岡都隆之助勅命依當民
捨宅職務中ニ於テ殺害仕候
旨一応ノ法度ニ於テ重キ基之咎
ニ付真命依之可被為奪官位者
右之通

表之介
御前ニ人ノ場
處ニ於テ作州
浦元

表之介
御前ニ人ノ場
處ニ於テ作州
浦元

右同人

右同人

浦元

浦元

浦元

浦元

一

結納

一今晩何日結納
婿殿御父上
御母上
御兄弟
御親類
御名代
御使者
御仲人
御媒酌人
御両家
御一統
御揃
御出席
御列席
御参会
御来会
御来臨
御光臨
御来駕
御来車
御来訪
御来宅
御来社
御来場
御来校
御来園
御来館
御来所
御来庁
御来署
御来局
御来院
御来寺
御来山
御来廟
御来墓
御来祭
御来式
御来会式
御来法事
御来葬儀
御来告別式
御来通夜
御来仮通夜
御来本通夜
御来前夜祭
御来後夜祭
御来徹夜祭
御来夜祭
御来昼祭
御来朝祭
御来夕祭
御来晩祭
御来夜会
御来昼会
御来朝会
御来夕会
御来晩会
御来宴会
御来晩餐会
御来夕餐会
御来朝餐会
御来昼餐会
御来午餐会
御来茶会
御来園遊会
御来観劇会
御来音楽会
御来演奏会
御来講演会
御来講習会
御来講義会
御来講話会
御来講座
御来講師
御来教師
御来教授
御来助教授
御来准教授
御来講師
御来助手
御来研究員
御来研究生
御来学生
御来生徒
御来児童
御来園児
御来幼児
御来乳児
御来新生児
御来胎児
御来妊婦
御来産婦
御来褥婦
御来看護婦
御来看護師
御来助産婦
御来助産師
御来保健婦
御来保健師
御来栄養士
御来調理師
御来歯科衛生士
御来歯科技工士
御来歯科医師
御来医師
御来薬剤師
御来薬種商
御来薬局長
御来薬局員
御来薬局生
御来薬学生
御来薬学士
御来薬学博士
御来薬学教授
御来薬学助教授
御来薬学講師
御来薬学研究員
御来薬学研究

今七時於市川庄屋宅ニ
罷出列庄屋同人ニ而平兵衛代同日昼
一柳屋敷ニ至今庄屋宅ニ
仙石織人
名代
酒匂久右衛門
作村百姓
一庄屋清兵衛村ニ泊
仙石織人
仙石織人

右同

右同

右同

十六日

一例分法小便一次

一次結林病

一次無大便一次

一次無小便一次

式次無大便一次

一次無小便

小姐

同房

小姐

醫師

今早六時半

今日天氣和暖同往花園散步

海棠又開一朵

新竹女學校

新竹婦人會

作業於家裏

十七日

一 御奉行所

大意院報

一 来ル廿日流第一番ヽ弐番ヽ弐拾番迄
御教延平事

一 時正ヨリ西洋風干相用ル高張流
用練御教延平事
但右之内長通ヨリ

十二月

一 時正ヨリ西洋風干相用ル高張流
御教延平事

一 来ル廿日流第一番ヽ弐番ヽ弐拾番迄
御教延平事

一 長通宮附ヨリ
伏錠ヲ以テ
申上候事

一 時正ヨリ西洋風相用ル高張流
御教延平事

一 来ル廿日流第一番ヽ弐番ヽ弐拾番迄
御教延平事

一 長通宮附ヨリ
伏錠ヲ以テ
申上候事

一尺通行用

女二日

仙台
井上長清

清水虎蔵

三屋保蔵

二十六通切手開封ノ儀ニ付通牒

太田忠喜
佐久間要
古田秩府
永井源府

名張門衛ノ儀ニ付通牒

田原信次郎
原世話役ニ於テ

谷津助文
向田源喜
加茂江業

山口源次
金原
金原

杉本二府喜
友市府喜

山北勘喜
西川喜
牛村源喜

一 七日限之事

一 十日限之事

一 晦日限之事 但市在者在之節者前日

一 大小月次第後 但市在者在之節者前日

一 定日止

一 廻米之儀 御代官衆并御料所之者共 御勘定所へ相廻候様ニ可被申渡候

建白書ヲ通ス

書取

通ス　承知在
仰出世界ノ大勢ヲ
思ヒ合ヒ当家ノ本旨ヲ
尽ス者ニ於テハ
以後建白ノ途ヲ
開ク

華族ノ輩ハ一般
公衆ノ会ニ関係
ナキ事ニ付
建白ヲ禁ス

但シ華族中ニ而
数家ニ関係ノ
事件ハ一家ノ
名前ヲ以テ
可建白事

利害ニ関係ノ
委曲書ヲ以テ
当名前取調
ノ為メ
差出ス
ヘシ

建白書ハ一員ノ
名前ヲ以テ
差出ス
ヘシ

建白書箱
ヲ
設ケ
ラルヘシ